

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

<33週> 流行性耳下腺炎 - 過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっている / その他最新動向
<7月> 性感染症・薬剤耐性菌・結核について



注目すべき感染症
P.7

<腸管出血性大腸菌感染症> 第33週の報告数は200、第33週時点での
本年の累積報告数は2,798



病原体情報
P.8

患者から分離・検出された病原体報告 - Vero毒素産生性大腸菌 /
咽頭結膜熱 / 無菌性髄膜炎 / ヘルパンギーナ



速報
P.9

厚生労働省「C型肝炎について～一般的なQ&A」の改訂について



海外感染症情報
P.10

リベリアで黄熱の流行 / スペインで院内感染によるレジオネラ症
の流行 / チャドでコレラ流行 - 更新



感染症の話
P.11-13

ヘルパンギーナ
夏期に流行する小児の急性ウイルス性
咽頭炎であり、いわゆる夏かぜの代表的
疾患である



読者のコーナー
P.14

C型肝炎ウイル
ス(HCV)と食器



グラフ総覧(33週)
P.15-21



グラフ総覧(7月)
P.22-26



7月のデータ
P.27-30



33週のデータ
P.31-38



発生動向総覧

第33週コメント 8月23日集計分

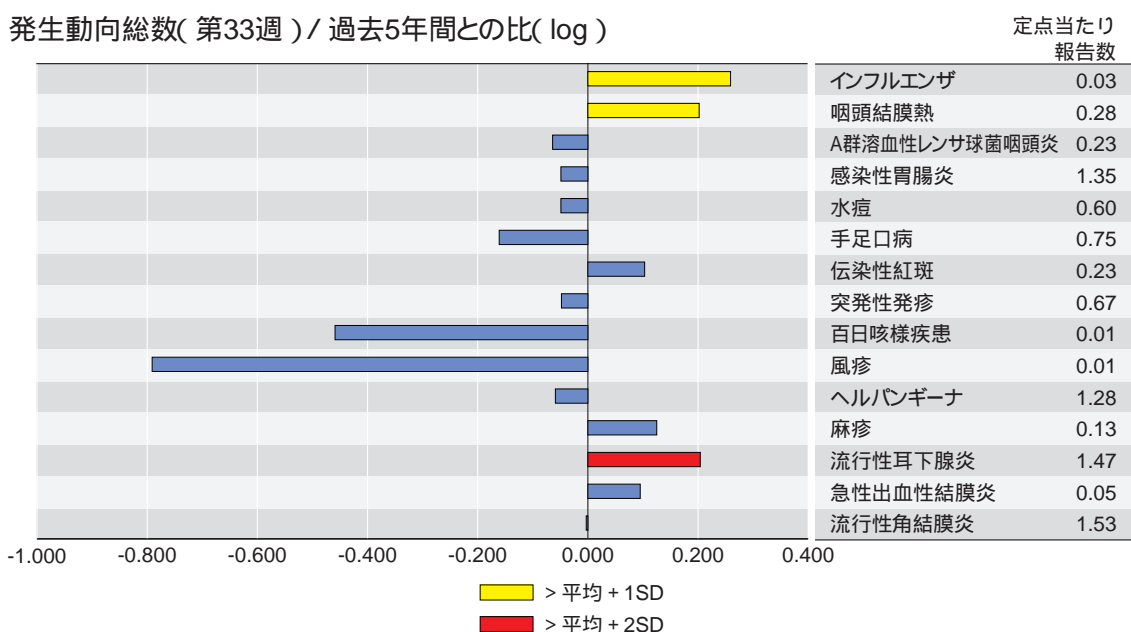
全数報告の感染症

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: コレラ3例(推定感染地: 国内2例、インドネシア1例)、細菌性赤痢11例(推定感染地: 国内1例、中国5例、ベトナム、インドネシア、フィリピン、ラオス、エジプト各1例)、腸チフス3例(推定感染地: 国内、インド、インドネシア各1例)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症200例(詳細は7ページ「注目すべき感染症」参照)
- 4類感染症: アメーバ赤痢5例、ツソガムシ病1例、日本脳炎1例(愛媛県)、破傷風1例、ライム病1例
 急性ウイルス性肝炎15例 A型9例
 B型4例__感染経路: 性行為3例、不明1例
 サイトメガロウイルス1例
 不明1例
 後天性免疫不全症候群10例(AIDS 2例、無症候性キャリア8例)
 感染経路: 性行為6例(異性間1例、同性間5例)
 不明4例
 デング熱1例(推定感染地: フィリピン)、梅毒1例(早期顕症1例)
 マラリア1例(三日熱__推定感染地: インド)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっている。都道府県別では石川県4.93、福井県3.91、佐賀県3.52などの報告が多かった。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、過去5年間の同時期と比較してやや多くなっている。

発生動向総数(第33週) / 過去5年間との比(log)

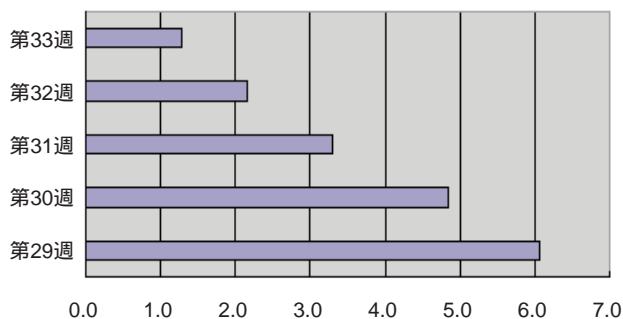


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均) の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

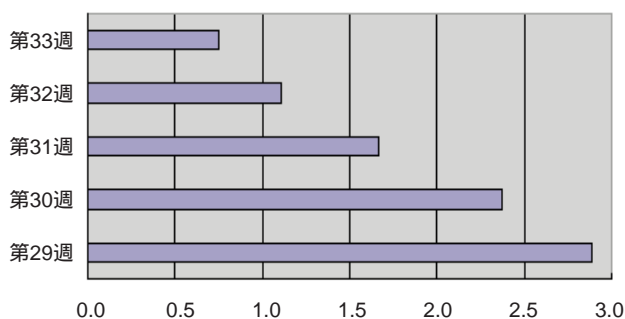
最近の注目疾患－5週間の動き

ヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜熱、流行性耳下腺炎、無菌性髄膜炎などの定点当たり報告数は、いずれも前週に比べて減少した。手足口病については、第28週をピークとしてその後5週間は毎週減少している。咽頭結膜熱については、第19週より増加傾向を示してきたが、第30週にピークを形成し、その後3週間は毎週減少している。流行性耳下腺炎については、第19週より増加傾向を示してきたが、第28週にピークを形成し、その後は次第に減少しつつある。

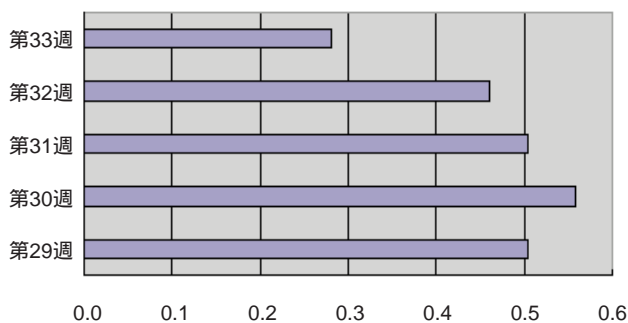
ヘルパンギーナ



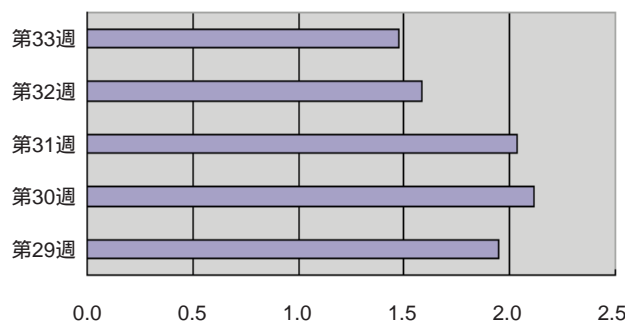
手足口病



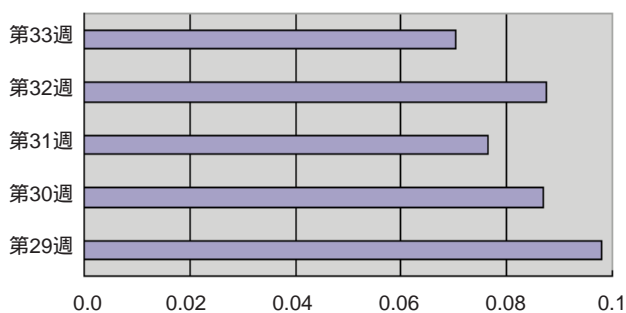
咽頭結膜熱



流行性耳下腺炎



無菌性髄膜炎



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。

7月コメント

性感染症について (8月8日集計分)

2001年7月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.84(男1.61、女2.23)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.88(男0.37、女0.52)、尖形コンジロームが0.54(男0.30、女0.25)、淋菌感染症が1.95(男1.65、女0.31)で、4疾病のうち、男性では淋菌感染症および性器クラミジア感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった。前月と比較すると男性では尖形コンジロームおよび淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症および尖形コンジロームが増加している。特に女性の尖形コンジローム患者報告数は、1月以降一定の上昇を続けている(22～25ページ「グラフ総覧」参照)。

定点当たり報告数を年齢階級別に比較すると、いずれの疾病でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では、50代以降の高年齢層からも一定の割合で報告されている。男女比は、性器クラミジア感染症(図1a)で1:1.39、性器ヘルペスウイルス感染症(図1b)で1:1.42、尖形コンジローム(図1c)で1:0.83、淋菌感染症(図1d)で1:0.19で、淋菌感染症では男性の占める割合が高い。いずれの疾病でも、若年齢層ほど女性の報告者数が多い傾向が認められた。(7月の性感染症定点総数は907)

性器クラミジア感染症について、感染症法が施行された1999年4月以降の月別定点当たり報告数の動向を、男女別・年齢階級別に示した(図2)。男女を比較すると、15～24歳で、女性が男性に比べ約2倍と際立って多い。

なお、各性感染症のグラフ総覧の月別定点当たり報告数の1999年3月と4月間で生じたギャップ、および本発生動向調査で得られる患者報告数の男女比については、本週報2000年第46号4ページを参照されたい。

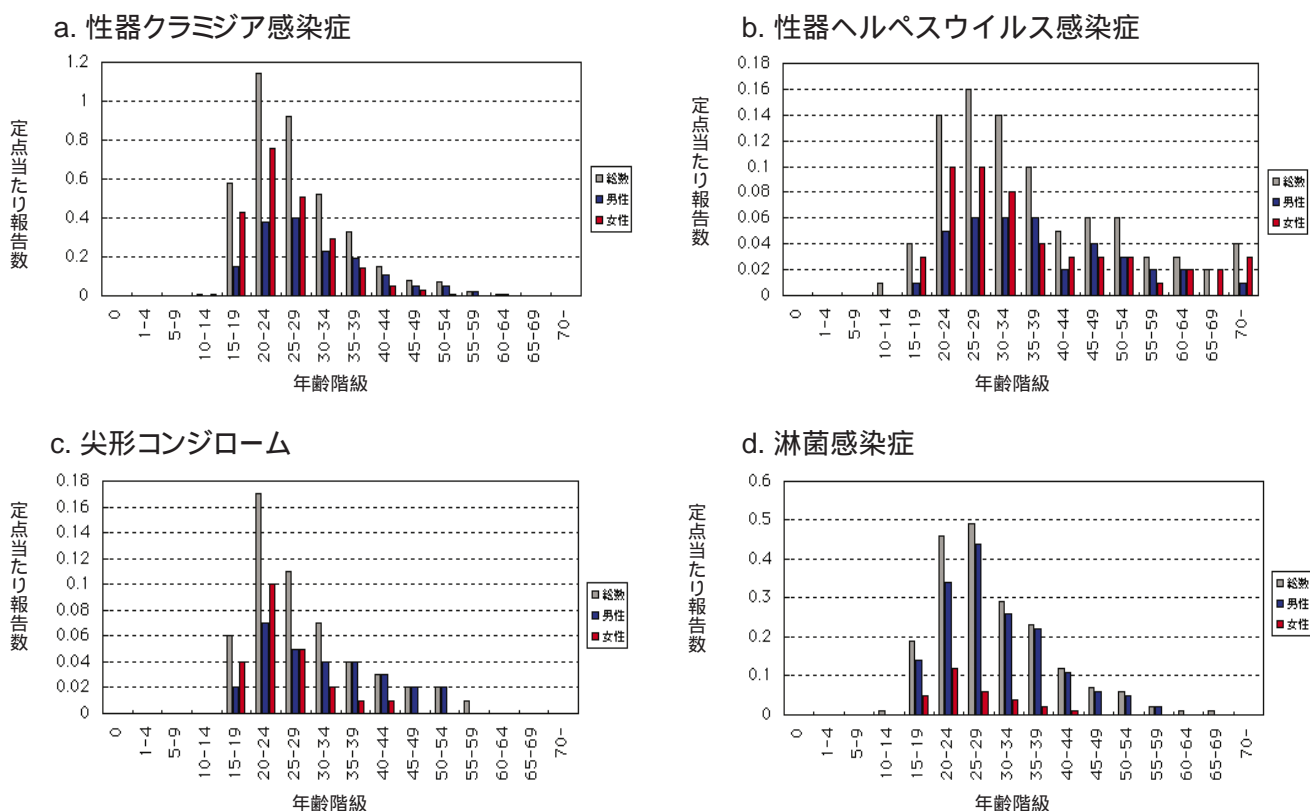
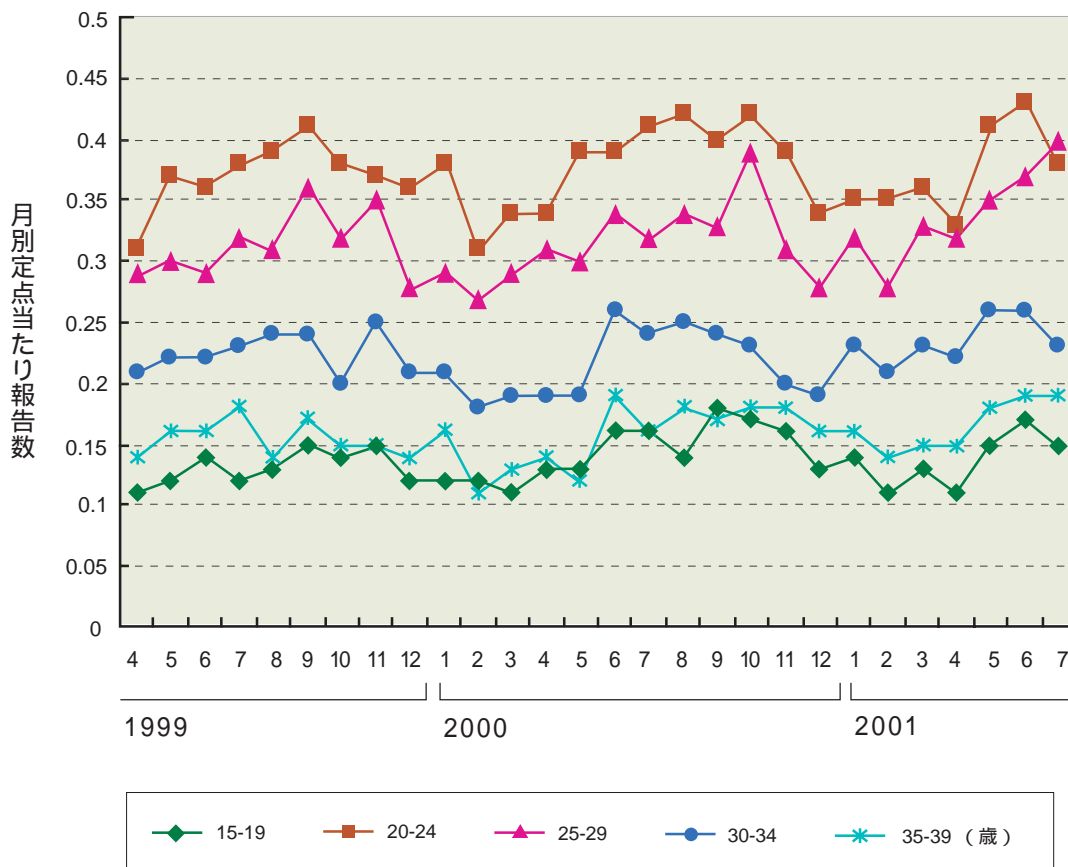


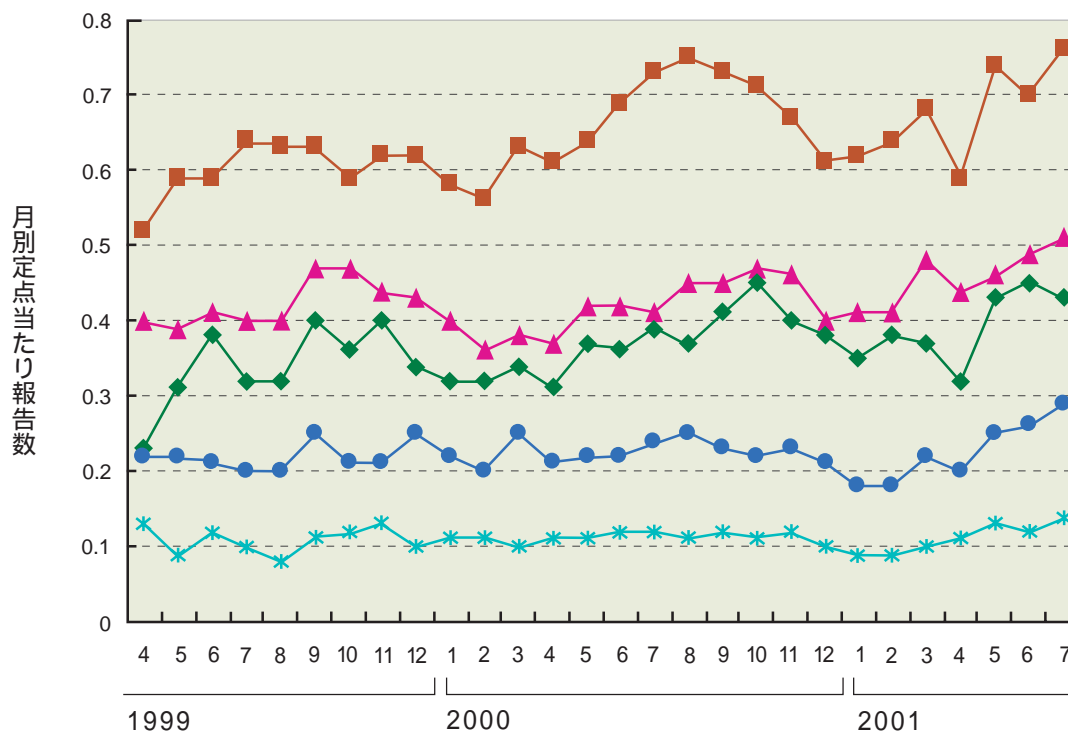
図1. 性感染症の年齢階級・性別グラフ

図2. 性器クラミジア感染症の年齢階級・月別定点当たり報告数

a. 男性



b. 女性



薬剤耐性菌について (8月8日集計分)

【注】 内の+、-は、前月に比し定点当たり報告数のそれぞれ増加、減少を表す。

7月の基幹定点総数: 453 .

7月の定点当たり報告数: メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症 3.39(+)

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症 0.90(-)

薬剤耐性緑膿菌感染症 0.13(+)

年齢階級別: MRSA感染症.....0歳、1～4歳と高齢者に多く、報告数の50%は70歳以上。

PRSP感染症.....1～4歳が最も多く、全体の44%を占める。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く見られ、報告数の47%は70歳以上。

結核サーベイランス月報 (8月22日集計分)

7月の新登録患者数は3,197人、活動性肺結核患者は2,639人(うち喀痰塗抹陽性患者は1,122人)であった。

また、新登録患者数に含まれない(統計的には別掲扱い)マル初*は957人、非定型抗酸菌陽性者数は265人であった。

*マル初...結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療を受けている者であって、正確には結核発病者ではない。

コメントについては、結核研究所の結核発生動向調査結果報告 (<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>) をご覧下さい。

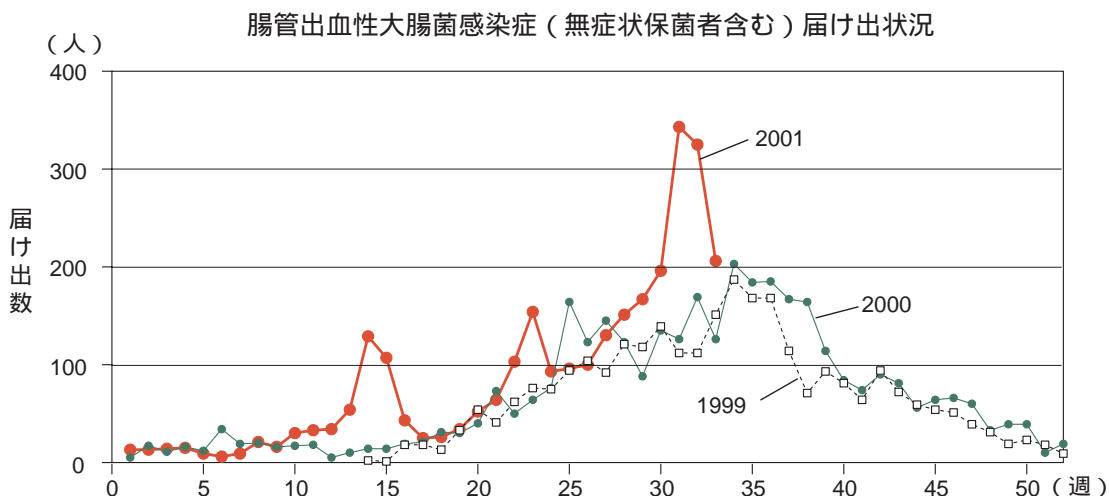
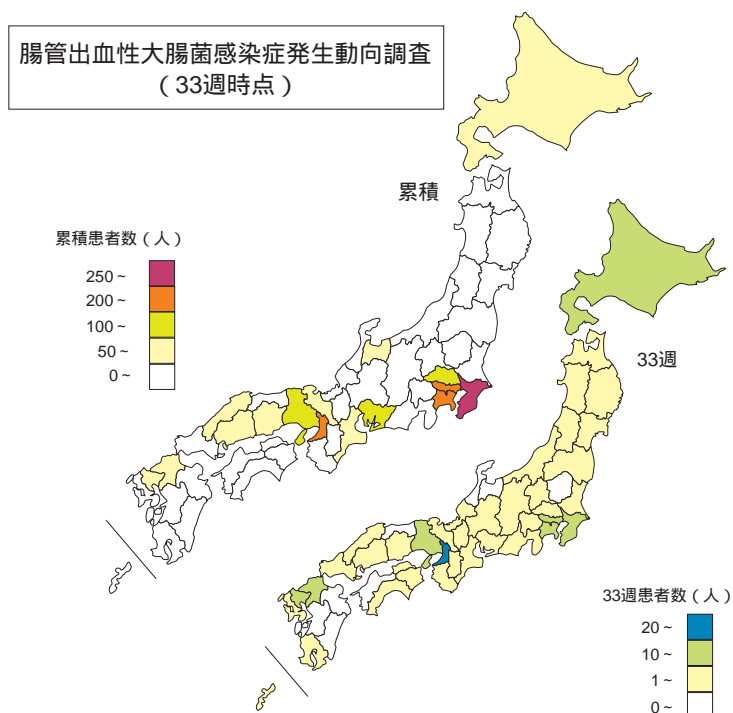


注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症流行状況

2001年には早期から多数のO157感染症が広域発生した影響で、昨年に比べ患者報告数が早い時期から多くみられている。第33週の報告数は200で、都道府県別では大阪府20例、東京都17例、佐賀県14例などの報告が多い。

第33週時点での本年の累積報告数は2,798であり、都道府県別では千葉県298例、大阪府243例、東京都208例などの報告が多い。本年度の累積報告数を5歳刻みの年齢階級別にみると、0～4歳578例、5～9歳409例、10～14歳240例の順であるが、他の年齢層でも一定の割合で発生が見られる(検出された病原体については8ページを参照)。





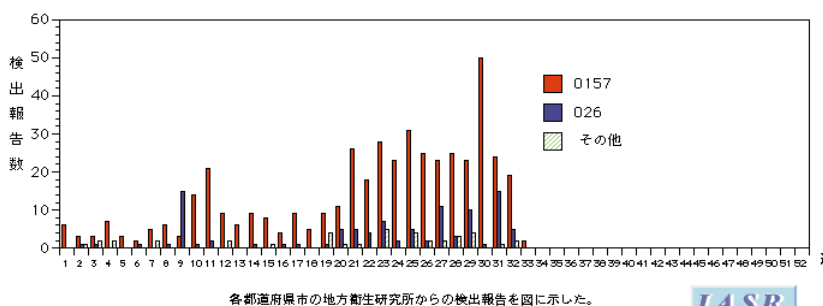
病原体情報

*グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。
(2001年8月24日現在報告分)

ヒトから分離されたVero毒素産生性大腸菌O157およびO26検出報告 2001年

本年のVero毒素産生性大腸菌の検出総数は、O157が460件、O26が101件である。第26週～27週にかけて、島根県で発生した集団発生事例からO26が10件報告され、第32週には同じく島根県から家族内発生によりO157が6件報告された。最近では、O157が第31週24件(京都市5、熊本市5、兵庫県4、山形県3、島根県3、千葉市、東京都、新潟県、浜松市各1)、第32週19件(山形県8、島根県6、兵庫県4、東京都1)、第33週2件(山形県1、京都市1)、O26が第31週に15件(島根県15)、第32週に5件(島根県4、京都市1)の報告があった。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2001年 (病原微生物検出情報: 2001年8月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



咽頭結膜熱患者から分離されたウイルス 2001年

本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、アデノウイルス3型61件(仙台市19、長野県13、新潟県12、札幌市、東京都各3、愛知県、大分県各2、石川県、山梨県、滋賀県、兵庫県、岡山県、愛媛県、福岡市各1)、2型19件(仙台市10、兵庫県3、新潟県2、長野県2、岡山県、福岡県各1)、1型4件(広島市2、兵庫県、熊本市各1)、4型4件(札幌市、新潟県、兵庫県、福岡市各1)、5型4件(兵庫県2、仙台市、北九州市各1)、7型3件(北九州市3)である。

無菌性髄膜炎患者から分離されたウイルス 2001年

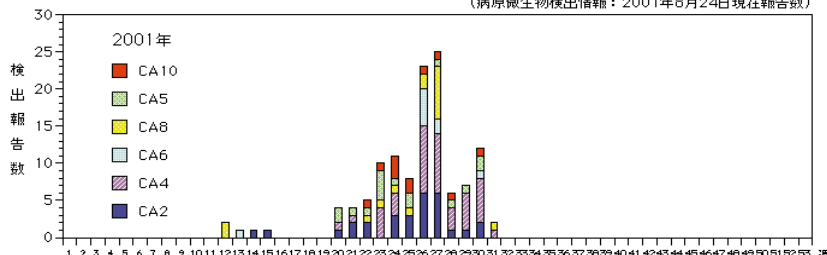
本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、ムンプスウイルス28件(東京都8、新潟県5、広島県3、京都市2、大阪市2、愛媛県2など)、エコーウイルス(E)53件(11型46、3型3、6型2、16型1、25型1)、B群コクサッキーウイルス(CB)50件(5型40、3型6、4型3、6型1)、A群コクサッキーウイルス(CA)3件(9型2、4型1)、エンテロウイルス71型(EV71)1件である。

ヘルパンギーナ患者から分離されたウイルス 2001年

本年第19週以降に分離報告されたウイルスは、A群コクサッキーウイルス(CA)123件(4型41、2型27、5型16、8型14、10型11、6型8、9型6)、B群コクサッキーウイルス(CB)29件(4型16、5型10、1型2、3型1)、エコーウイルス(E)6件(11型5、6型1)である。CA4は島根県12、京都市6、滋賀県5、CA2は奈良県11、神奈川県6、CA5は愛媛県7、神奈川県6、CB4は北九州市11などの報告件数が多い。

週別ヘルパンギーナ患者からの主なコクサッキーウイルス分離報告数、2001年

(病原微生物検出情報: 2001年8月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





厚生労働省「C型肝炎について～一般的なQ&A」の改訂について

本年4月に厚生労働省により作成された「C型肝炎について～一般的なQ&A」は、今回、フィブリノゲン製剤使用の実態と、同製剤使用後の肝炎発生状況が明らかになったことを受け、この事に関する注意喚起、および知識の普及を行う事を主たる目的として改訂が行われた。また、それに伴って、より分かりやすくするために表現の変更が併せて行われた。

今回の改訂版も、財団法人ウイルス肝炎研究財団に所属する肝炎の専門家、社団法人日本医師会感染症危機管理対策室などの協力を得て厚生労働省が作成し、最近厚生労働省、ウイルス肝炎研究財団、日本医師会のホームページに掲載された。

厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/index.html>)では、トピックスのなかの「部局別行政掲示板」をクリックし、「健康局」をクリックすると到達できる。また、ウイルス肝炎研究財団のホームページ(<http://www.vhfj.or.jp/>)では、「WHAT'S NEW」から、日本医師会のホームページ(<http://www.med.or.jp/>)では、「感染症・食中毒情報」から到達できるようになっている。



海外感染症情報

* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)をご覧ください。

リベリアで黄熱の流行

WHO/CSR 2001年8月23日

WHOは、リベリアの南東部のMaryland郡で黄熱疑い患者3例が発生したと報告した。8月1日に発症した患者1例は、コートジボワールのアビジャンにあるパスツール研究所で確定診断(IgM陽性)された。患者3例全例が死亡した。

保健省の流行制圧委員会(Epidemic Management Committee)は、流行している郡においてワクチンキャンペーンを計画しているが、緊急予防接種を実行するのにワクチン在庫の補充が必要となる。

スペインで院内感染によるレジオネラ症の流行

Eurosurveillance weekly 2001年8月23日

スペインのPamplonaにあるVirgen del Camino病院で、院内感染により死亡患者3例を含む18例のレジオネラ症患者が見つかったことが2001年8月7日に発表された。病院の給湯システムの汚染が感染源として疑われている。

18例の患者(39歳から96歳)は、尿中から *Legionella pneumophila* 血清型1の抗原を検出して確定診断された。16例は院内感染で肺炎を生じた患者で、2例は患者の付き添いの中から発症した。最初の患者が発生したのは2001年7月29日で、最後に発生したのは8月18日であった。給湯システムの検査で細菌が検出された。患者からの分離株と給湯システムから得られた検体は、レジオネラ症委託研究所(Laboratorio de Referencia de legionella)に送付された。2001年8月17日の夜間に、給湯システムの高濃度塩素消毒が行われた。

チャドでコレラ流行 - 更新

WHO/CSR 2001年8月22日

2001年8月21日現在、WHOはチャドの南西部でのコレラ流行について、死亡患者88例を含む2,458例(致死率3.5%)に増加したと報告した。

保健省はWHOと国境なき医師団(MSF)の支援を受けて、サーベイランスおよび衛生教育活動を続行している。



感染症の話

ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナ(herpangina)は、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性発疹を特徴とし、夏期に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎であり、いわゆる夏かぜの代表的疾患である。その大多数はエンテロウイルス、特にA群コクサッキーウイルスの感染によるものである。

疫学

我が国では毎年5月頃より増加し始め、6～7月にかけてピークを形成し、8月に減少、9～10月にかけてほとんど見られなくなる。国内での流行は例年西から東へと推移する。その流行規模はほぼ毎年同様の傾向があるが、1999～2001年の3年間はピーク時において、定点当たりの報告数が例年に比べて高い状況が続いている。患者の年齢は4歳以下がほとんどであり、1歳代がもっとも多く、ついで2、3、4、0歳代の順となる。

病原体

エンテロウイルスとは、ピコルナウイルス科に属する多数のRNAウイルスの総称であり、ポリオウイルス、A群コクサッキーウイルス(CA)、B群コクサッキーウイルス(CB)、エコーウイルス、エンテロウイルス(68～71型)など多くを含む。

ヘルパンギーナに関してはCAが主な病因であり、2、3、4、5、6、10型などの血清型が分離される。なかでもCA4がもっとも多く、CA10、CA6などが続く(IASR Vol. 21, No. 10, 2000, <http://idsc.nih.go.jp/iasr/21/248/tpc248-j.html>, および <http://idsc.nih.go.jp/prompt/graph/etaj.gif> 参照)。またCB、エコーウイルスなどが関係することもある。

感染経路は主に飛沫感染であり、急性期にもっともウイルスが排泄され感染力が強いが、エンテロウイルス感染としての性格上、回復後も2～4週間の長期にわたり便からウイルスが検出される。

臨床症状

2～4日の潜伏期を経過し、突然の発熱に続いて咽頭粘膜の発赤が顕著となり、口腔内、主として軟口蓋から口蓋弓にかけての部位に直径1～2mm、場合により大きいものでは5mmほどの紅暈で囲まれた小水疱が出現する(写真)。小水疱はやがて破れ、浅い潰瘍を形成し、疼痛を伴う。発熱については2～4日間程度で解熱し、それにやや遅れて粘膜疹も消失する。発熱時に熱性けいれんを伴うことや、口腔内の疼痛のため不機嫌、拒食、哺乳障害、それによる脱水症などを呈することがあるが、ほとんどは予後良好である。



写真 . 口蓋垂付近及び軟口蓋にみられた小水疱性粘膜疹

エンテロウイルス感染は多彩な病状を示す疾患であり、ヘルパンギーナの場合にもまれには無菌性髄膜炎、急性心筋炎などを合併することがある。前者の場合には発熱以外に頭痛、嘔吐などに注意すべきであるが、頂部硬直は見られないことも多い。後者に関しては、心不全徴候の出現に十分注意することが必要である。

鑑別診断として、単純ヘルペスウイルス1型による歯肉口内炎(口腔病変は歯齦・舌に顕著)手足口病(ヘルパンギーナの場合も口腔内前方に水疱疹が見られ、手や足にも水疱疹がある)、アフタ性口内炎(発熱を伴わず、口腔内所見は舌および頬部粘膜に多い)などがあげられる。

病原診断

確定診断には、患者の口腔内拭い液、特に水疱内容を含んだ材料、糞便、髄膜炎を合併した例では髄液などを検査材料としてウイルス分離を行うか、あるいはウイルス抗原を検出する。遺伝子診断(PCR法や制限酵素切断法など)も可能であるが、一般的ではない。確定診断にはウイルスを分離することが原則である。

血清学的診断は、急性期と回復期のペア血清を用い、中和反応(NT)、補体結合反応(CF)などで、4倍以上の抗体の有意な上昇を確認することで行われる。しかしながら、エンテロウイルスでのCFは交差反応が多いので、一般には行われない。また、実際には臨床症状による診断で十分なことがほとんどである。

治療・予防

通常は対症療法のみであり、発熱や頭痛などに対してはアセトアミノフェンなどを用いることもある。時には脱水に対する治療が必要なこともある。無菌性髄膜炎や心筋炎の合併例では入院治療が必要であるが、後者の場合には特に循環器専門医による治療が望まれる。

患児の介護者に関しては手洗いを励行するが、流水で洗浄後、アルコールを含む消毒剤を用いる。ただし、エンテロウイルスはエンベロープを有さないウイルスであり、それを有するウイルスに比べてアルコール消毒には抵抗性が強いとされている。便その他の排泄物を扱う場合には、ゴム手袋を着用する。

感染症法における取り扱い

ヘルパンギーナは4類感染症定点把握疾患に定められており、全国約3,000カ所の小児科定点医療機関より週毎に届け出がなされる。報告のための基準は以下の通りである。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、以下の2つの基準を満たすもの

1. 突然の高熱での発症
2. 口蓋垂付近の水疱疹や潰瘍や発赤

上記の基準は必ずしも満たさないが、診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ、病原体診断や血清診断によって当該疾患と診断されたもの

学校保健法における取り扱い

ヘルパンギーナは学校において予防すべき伝染病の中には明確に規定はされておらず、一律に「学校長の判断によって出席停止の扱いをするもの」とはならない。したがって、欠席者が多くなり、授業などに支障をきたしそうな場合、流行の大きさ、あるいは合併症の発生などから保護者の間で不安が多い場合など、「学校長が学校医と相談をして第3種学校伝染病としての扱いをすることがあり得る病気」と解釈される。

本症では、主症状から回復した後もウイルスは長期にわたって便から排泄されることがあるので、急性期のみの登校登園停止による学校・幼稚園・保育園などでの厳密な流行阻止効果は期待ができない。本症の大部分は軽症疾患であり、登校登園については、手足口病と同様、流行阻止の目的というより患者本人の状態によって判断すべきであると考えられる。

(国立感染症研究所感染症情報センター)



読者のコーナー

Q: 私は病院の勤務薬剤師です。当院ではC型肝炎ウイルス(HCV)キャリアの患者さんが療養型病床群に多く入院しています。現在、食器の取り扱いについて問題となっています。HCVは血液感染ですから、HCVキャリア患者の食器を下膳する際に70%イソプロパノールを噴霧すれば、他の患者と同じ配膳車で下膳しても良いと思いますが、管理栄養士からは、もしも口内に傷があれば、箸やスプーンに血液が付着するかもしれないので、別の下膳するように指示が出ております。下膳は他の患者さんの食器と別にする必要がありますのでしょうか。また、栄養課で食器を洗浄する際にどのような加熱処理、消毒が必要となるのでしょうか。
(薬剤師Yさん)

C型肝炎ウイルス(HCV)と食器

ご質問に直接お答えする前に、HCVの感染について簡単に触れさせていただきます。

通常HCVは、感染している方からの血液によって感染します。HCVが発見される前は、輸血による感染が多かったのですが、現在は輸血用製剤のウイルスが検査でチェックされているため、輸血による感染はほとんど起こっていません。輸血でなくても、感染者の血液が別の人の傷口にふれた場合には感染が起こり得ます。さらに、医療事故(針事故など)によって患者血液が体内に注入された場合にも感染が起こります。その他、薬物使用などの際に針を共有した場合には感染することが知られていますし、非常にまれですが、性行為や母子感染によっても感染する可能性があります。

しかし、通常は経口感染は起こらないとされていますし、食器やコップを共有することでも感染しないと言われています。

参考までに、厚生科学特別研究事業「透析医療における感染症の実態把握と予防対策に関する研究班」平成11年度報告書「透析医療における標準的な透析操作と院内感染予防に関するマニュアル」には以下のように記載されています。

日常生活上の注意(B、C型肝炎ウイルス共通)

- (1) 傷、皮膚炎、鼻出血はできるだけ自分で手当し、他人に血液がつかないように注意する。血液の付着したものは密閉して廃棄し、廃棄できないものは十分に水洗する。
- (2) 月経時、鼻出血等の処置後は、手指を十分に流水で洗う。
- (3) かみそり、歯ブラシ、タオルは専用とする。
- (4) 排尿、排便後は流水でよく手を洗う。
- (5) 食器の洗浄、衣服の洗濯、入浴は通常通りで問題ない。

ここに書かれているとおり、食器の取扱いは他の患者さんのものと同様に取り扱ってかまわないでしょう。もしも、明らかな血液の付着等があれば、廃棄できる物は廃棄、そうでない物は0.5%次亜塩素酸を十分しみこませたガーゼ等でよくふき取り(もちろん手袋を使用して) 通常の洗浄を行うとよいと思います。

(国立感染症研究所感染症情報センター)

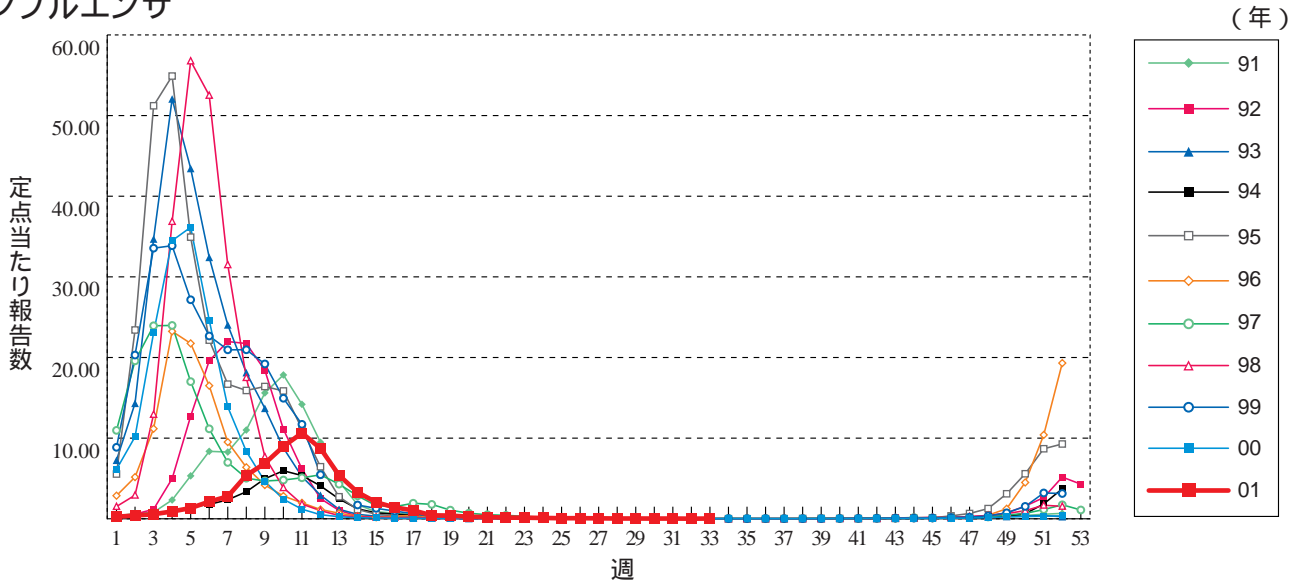
「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-QをつけてこちらまでEメールでどうぞ。

idsc-query@nih.go.jp

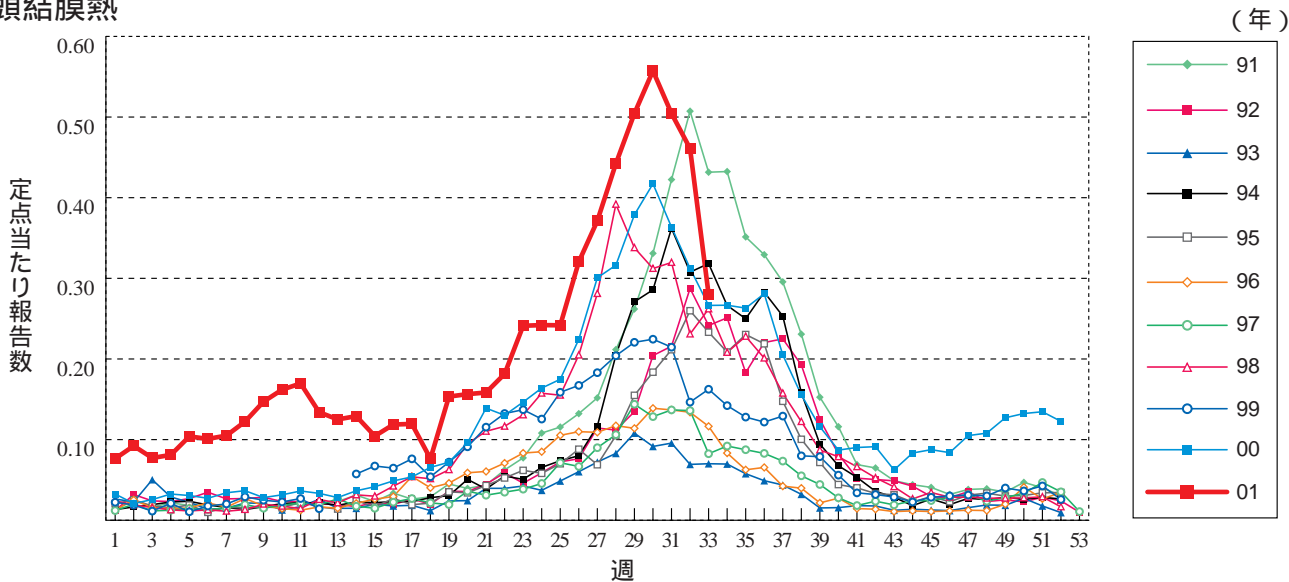


グラフ総覧(33週)

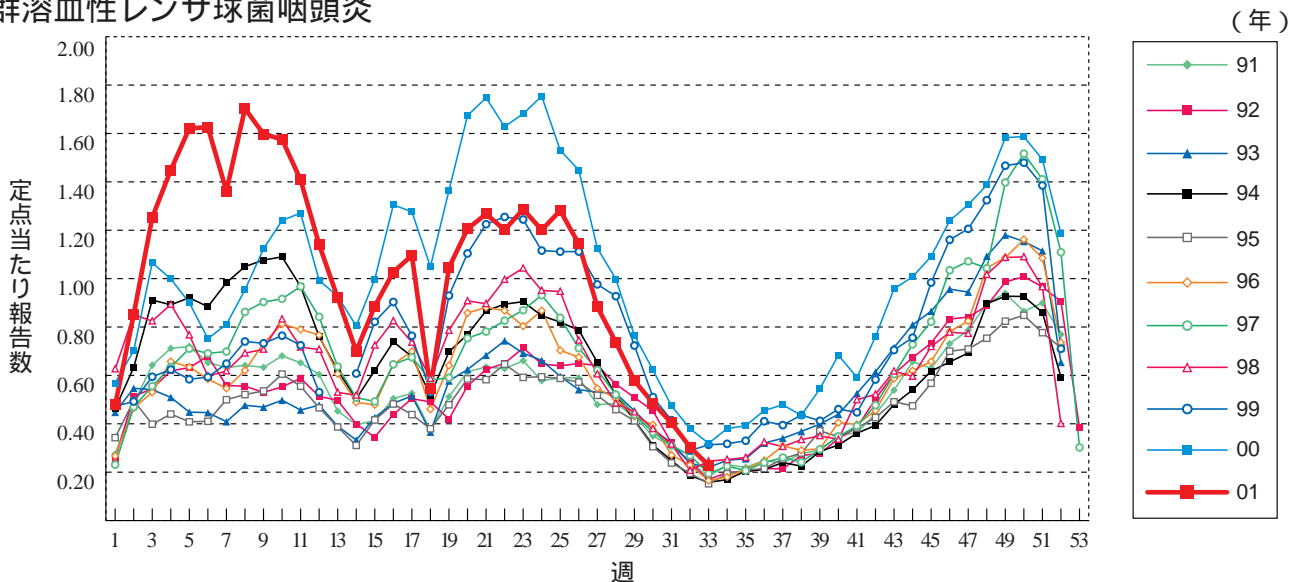
インフルエンザ



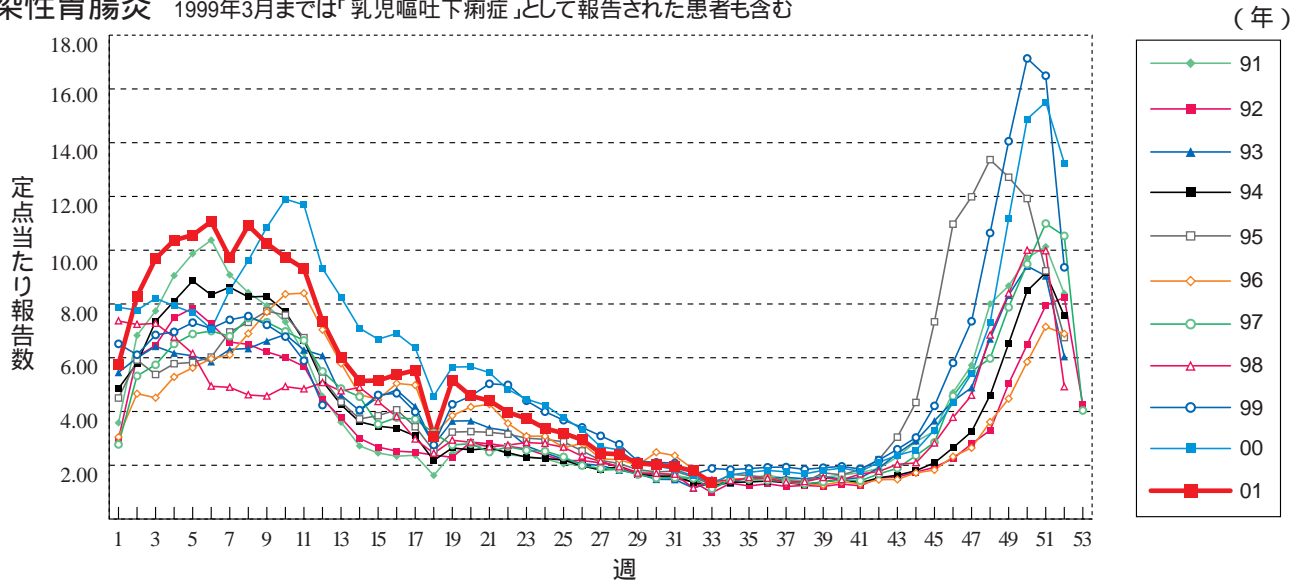
咽頭結膜熱



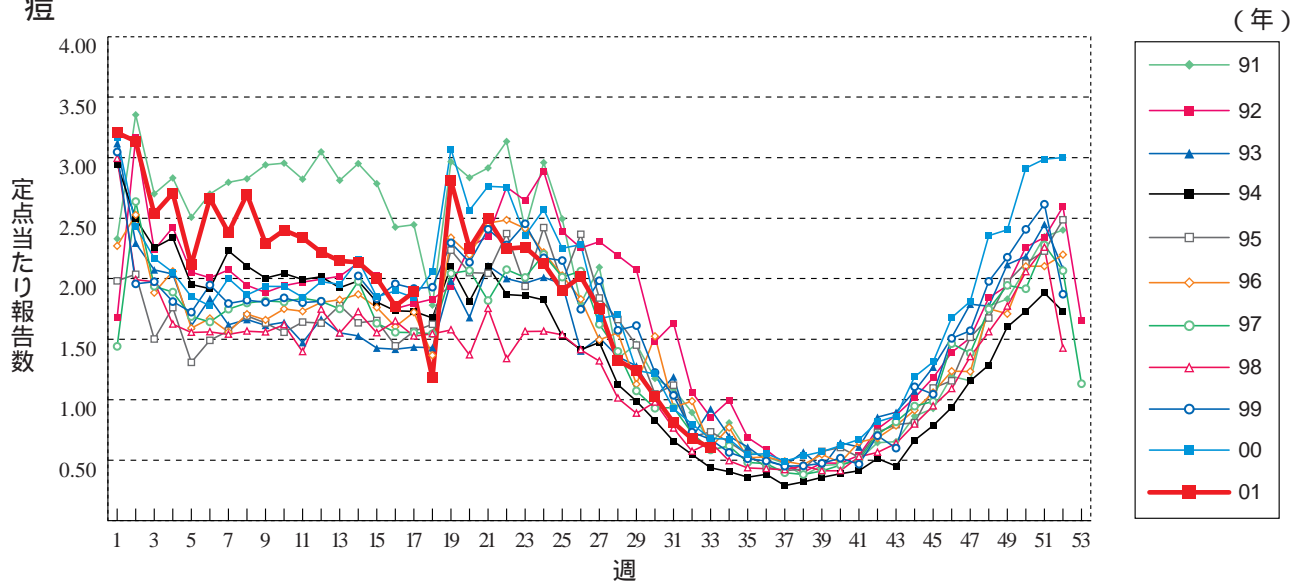
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



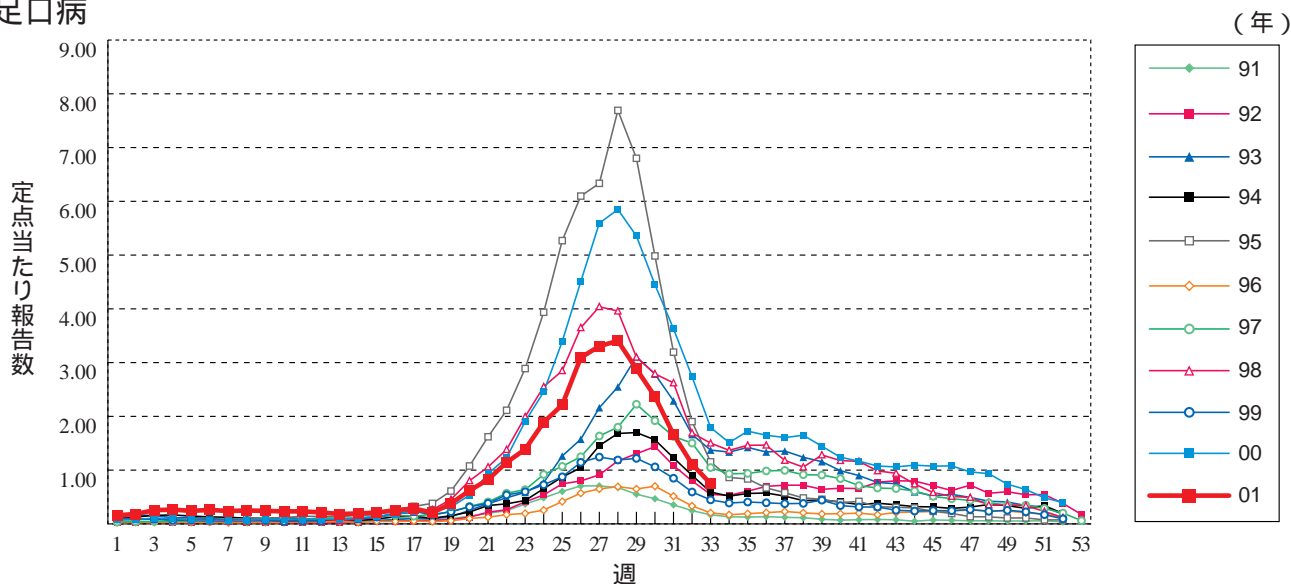
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



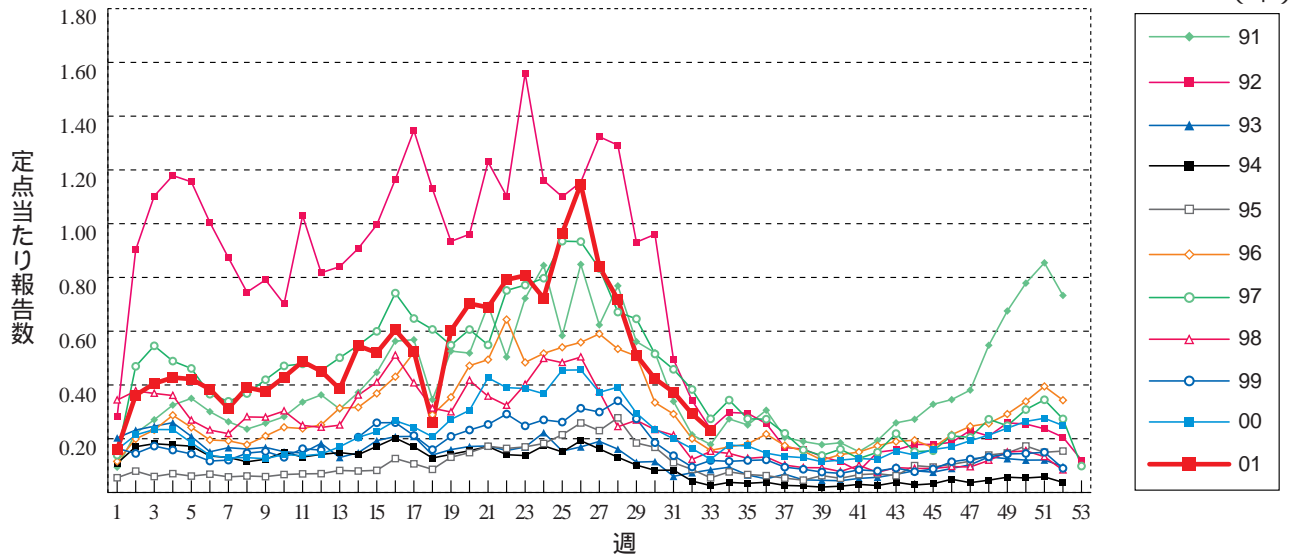
水痘



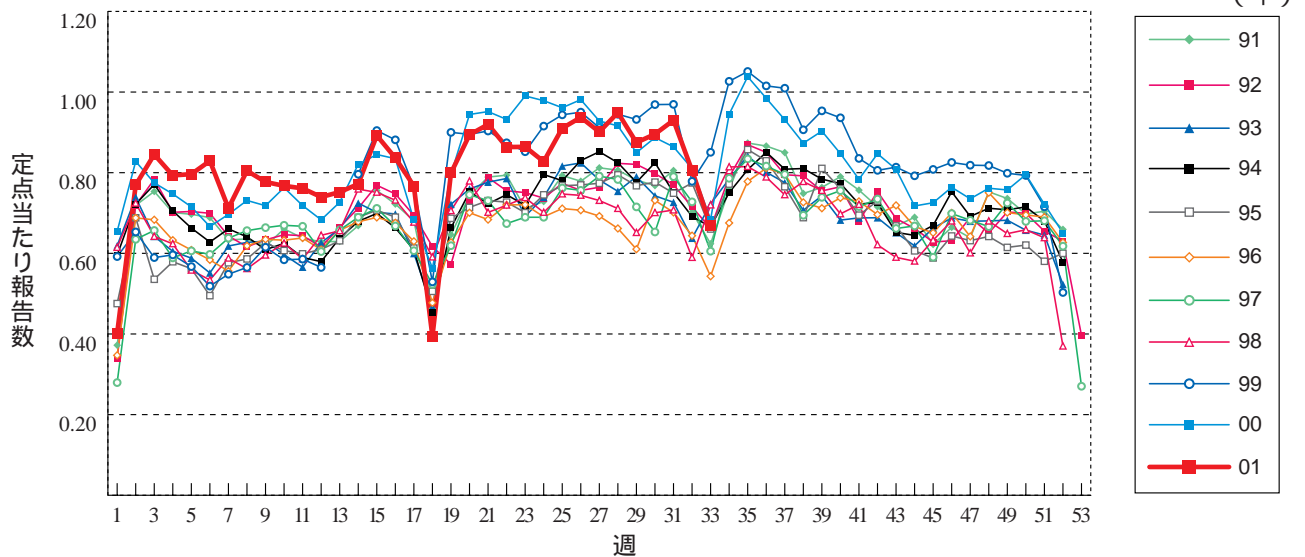
手足口病



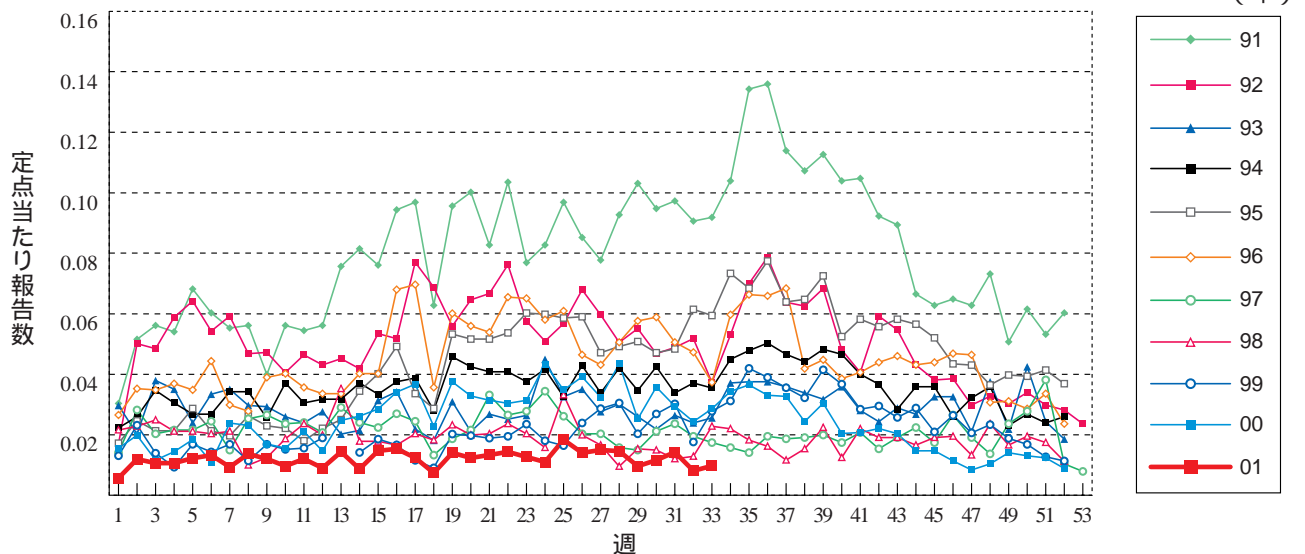
伝染性紅斑



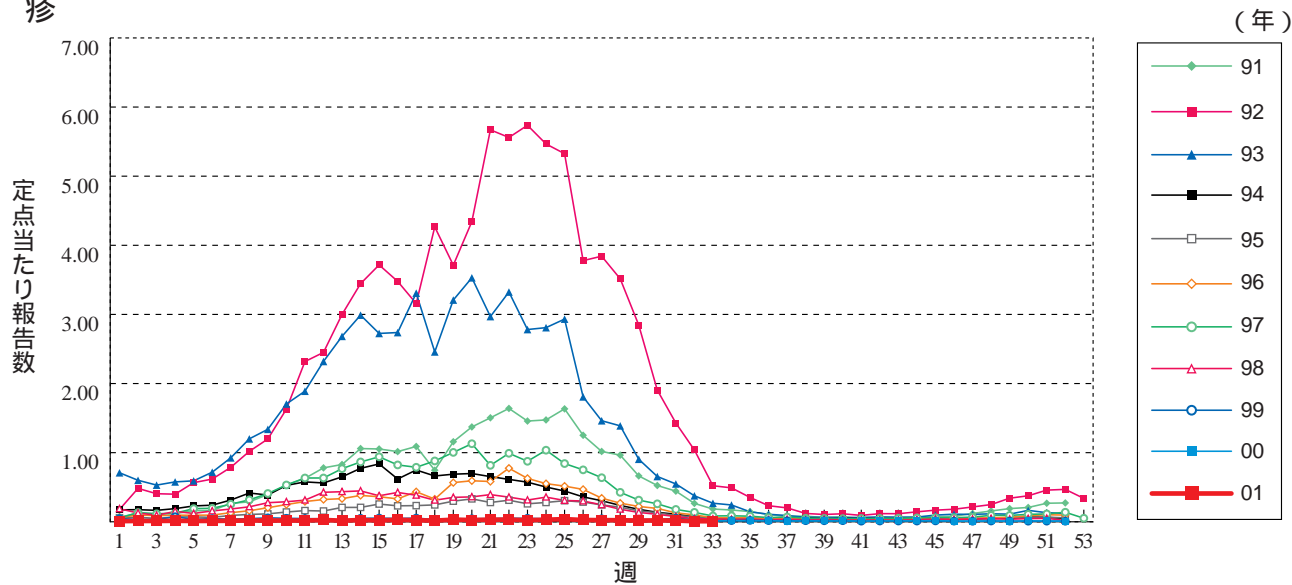
突発性発疹



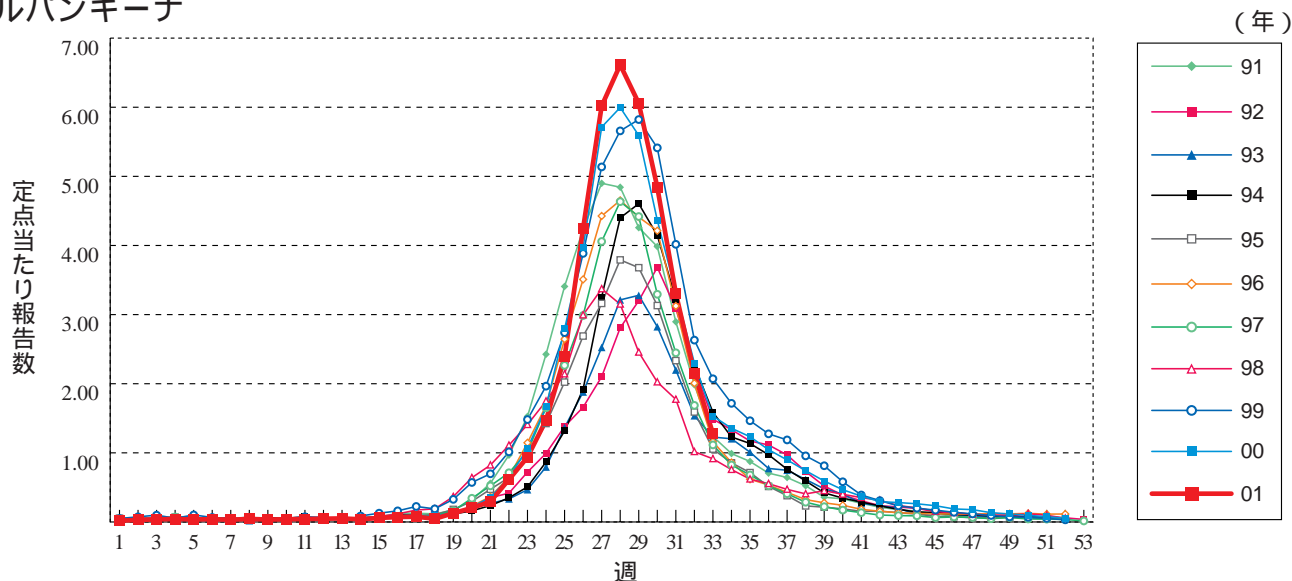
百日咳



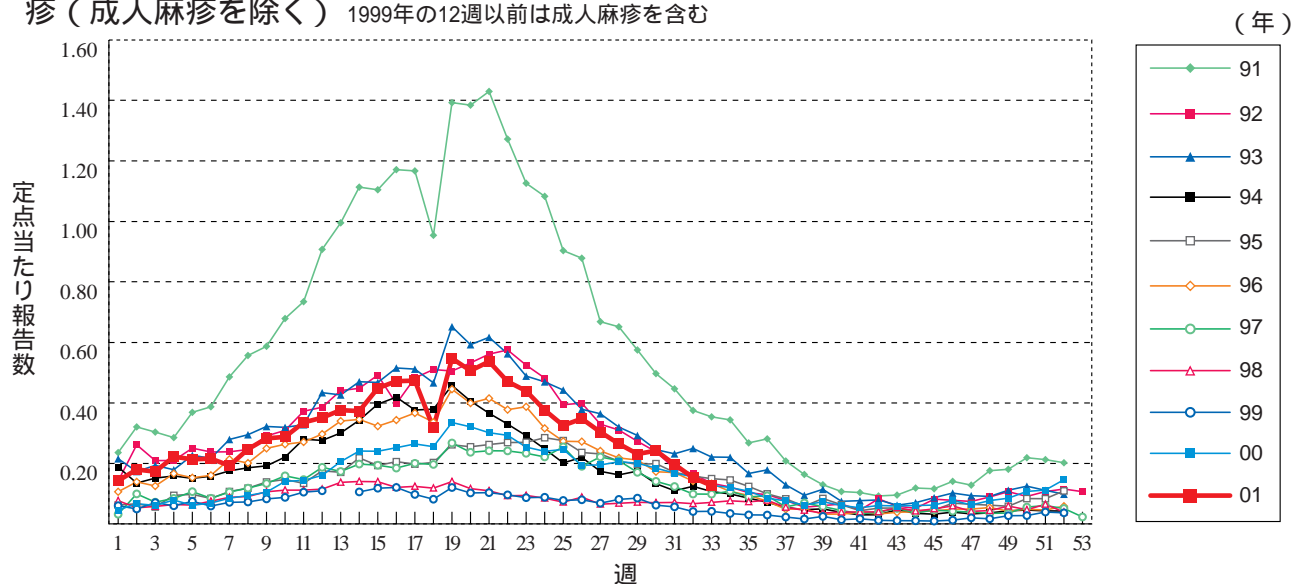
風 疹



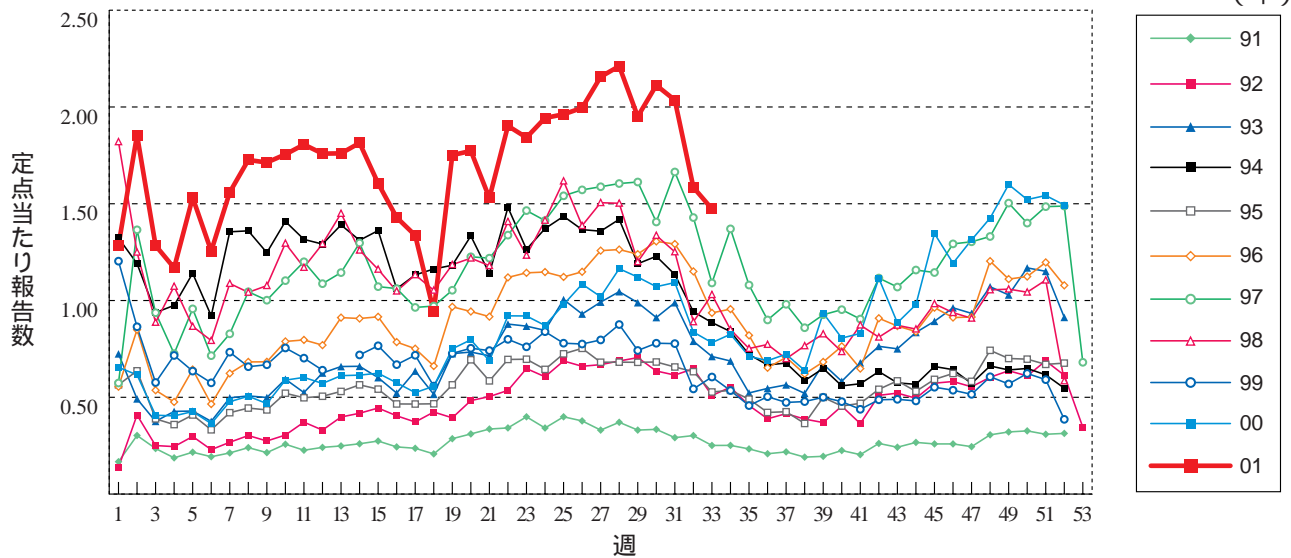
ヘルパンギーナ



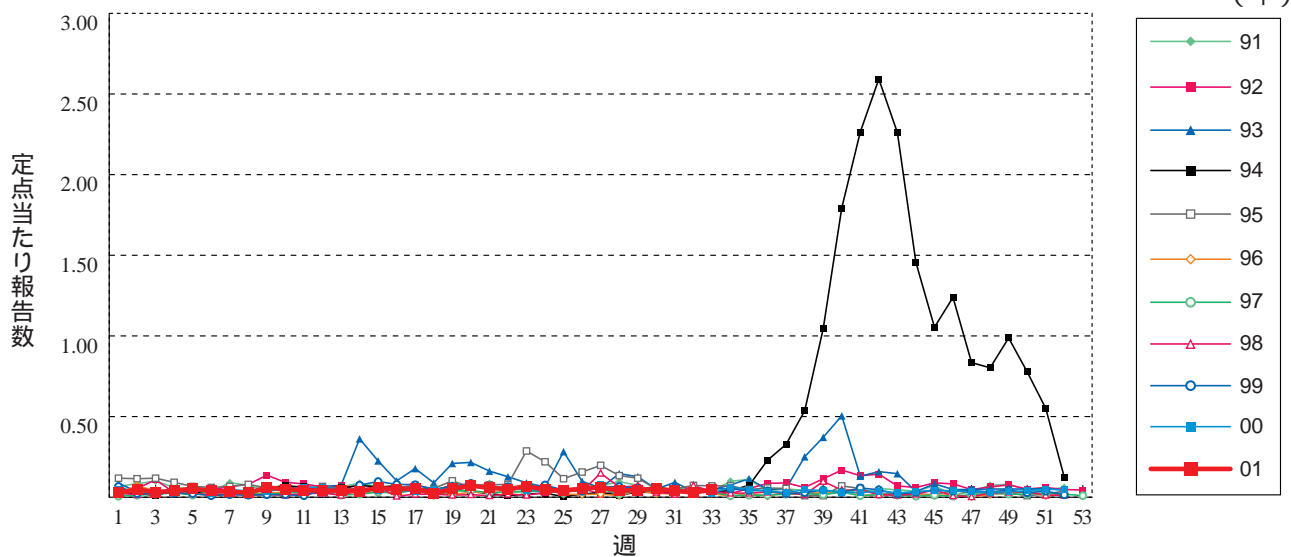
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



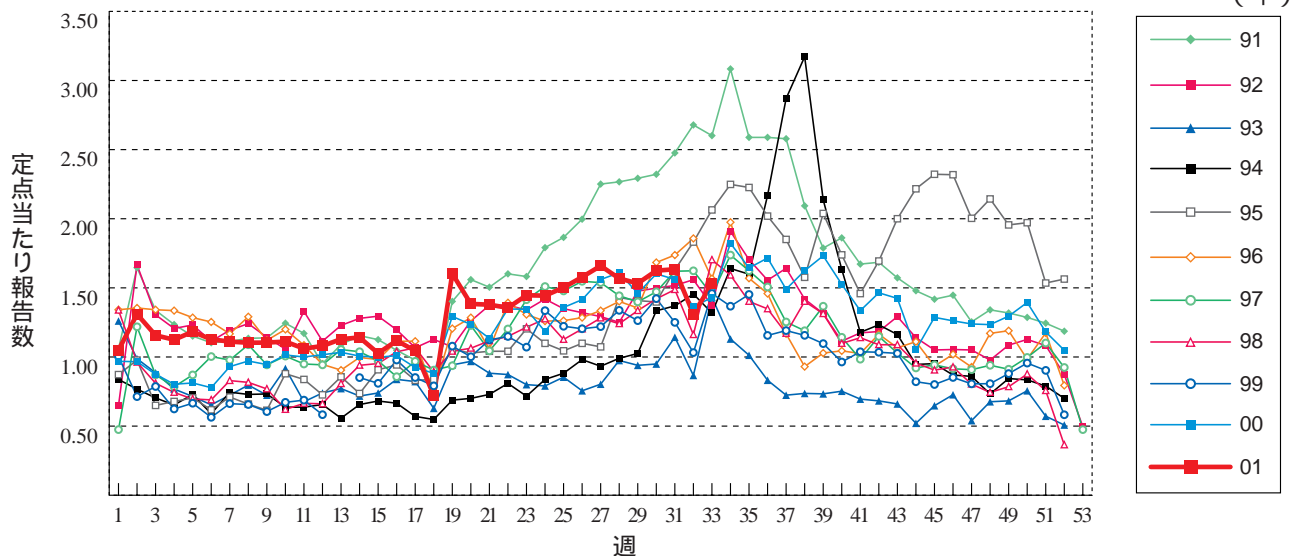
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

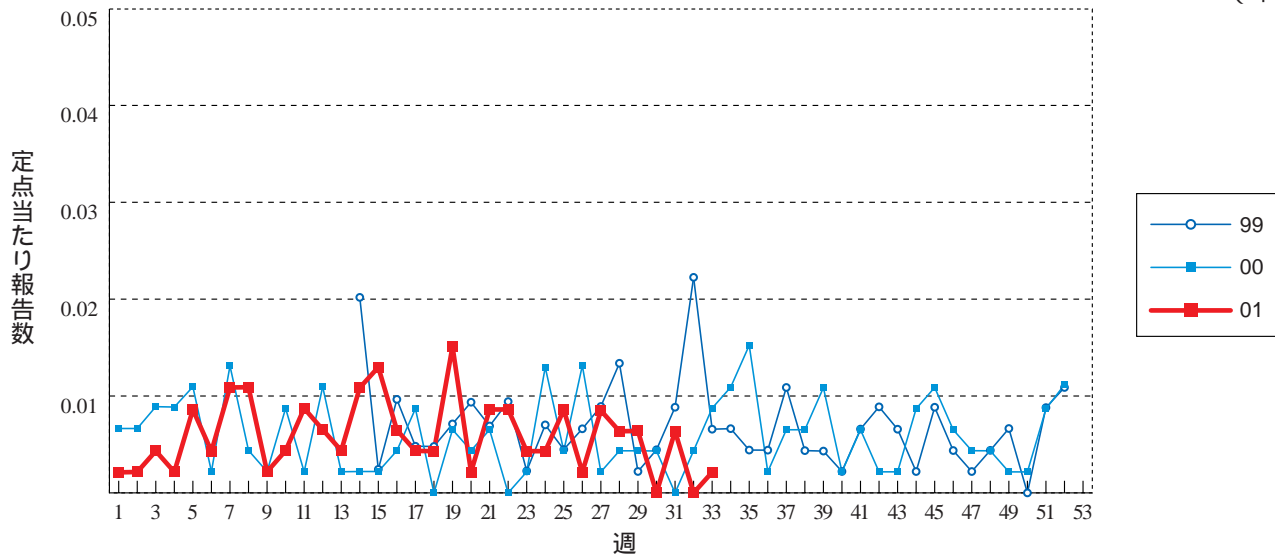


流行性角結膜炎



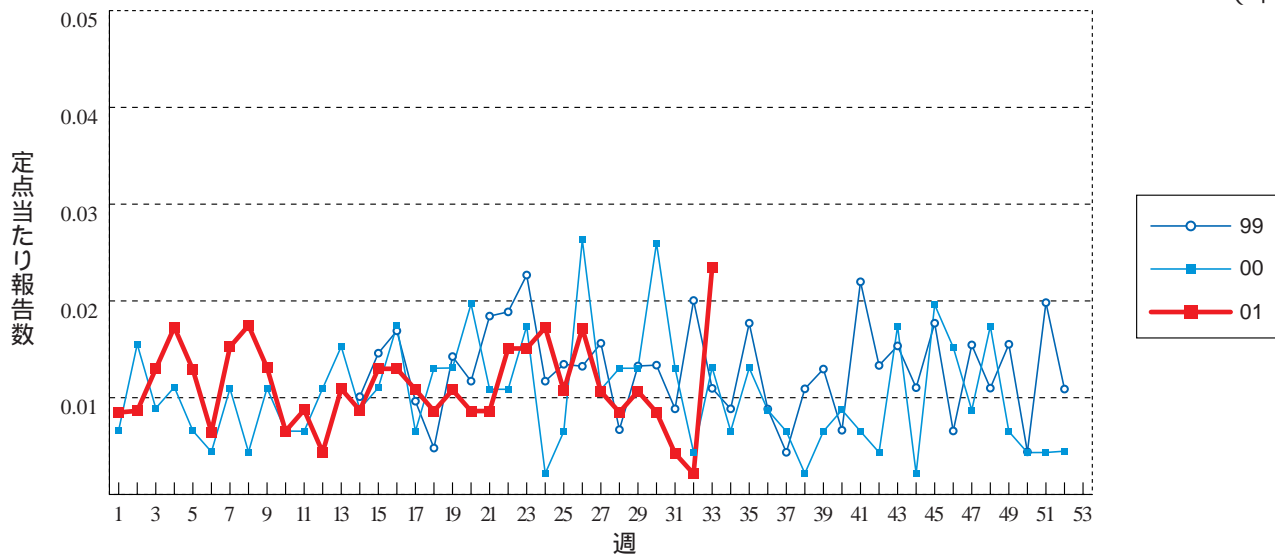
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



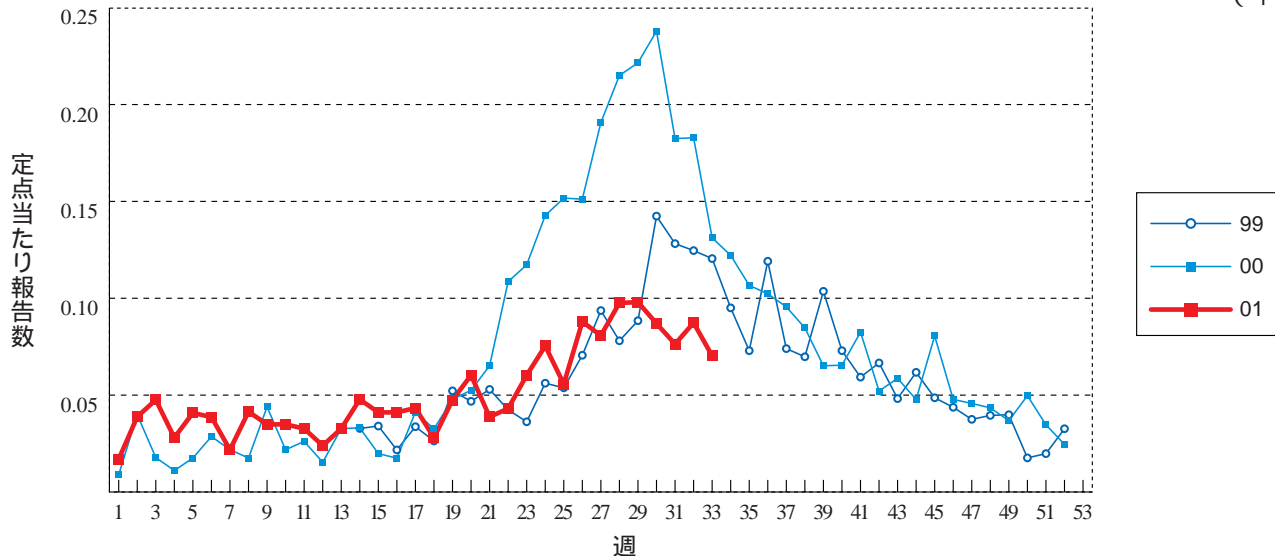
細菌性髄膜炎

(年)



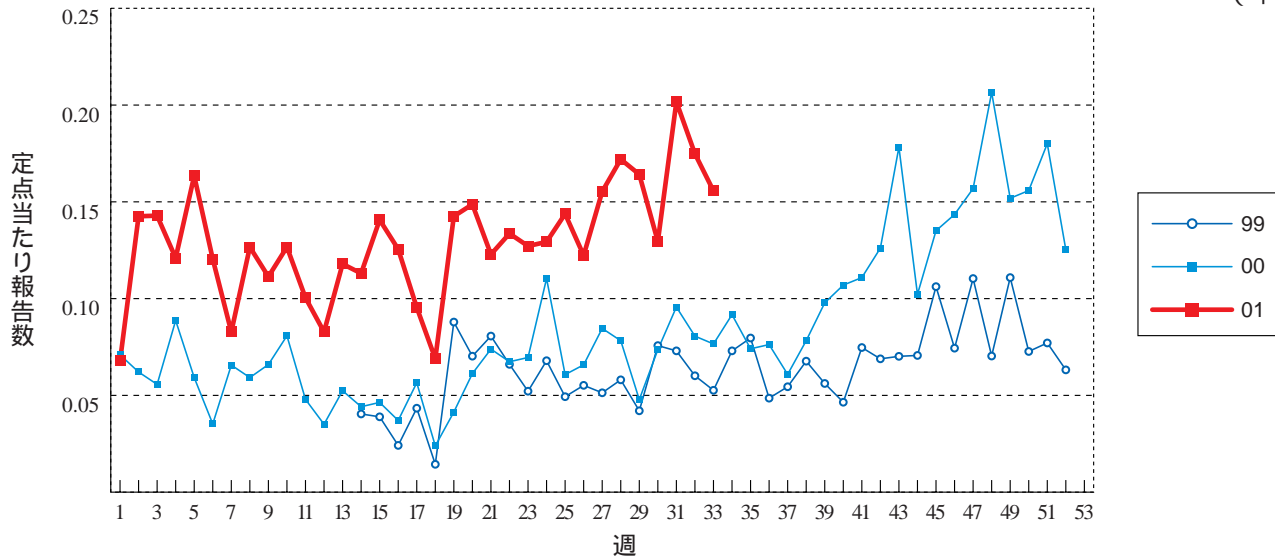
無菌性髄膜炎

(年)



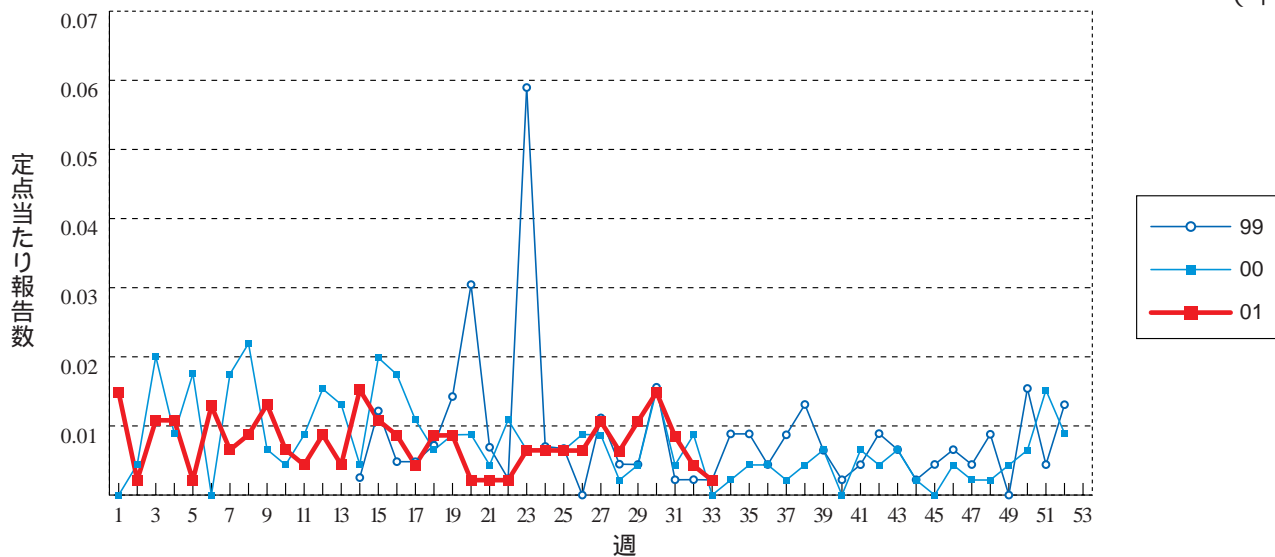
マイコプラズマ肺炎

(年)



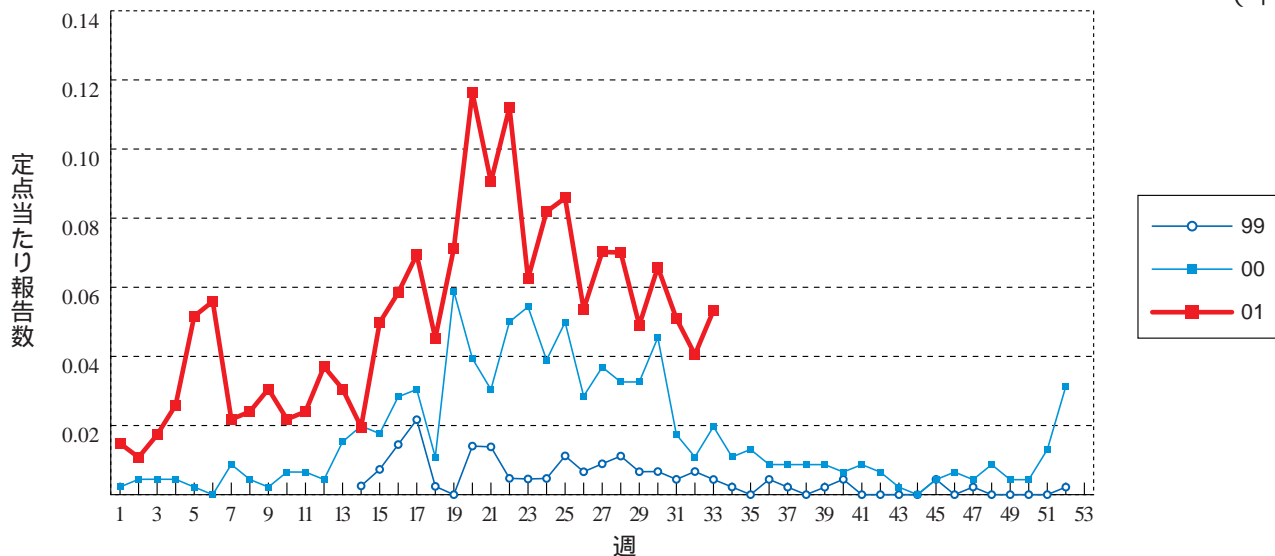
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)

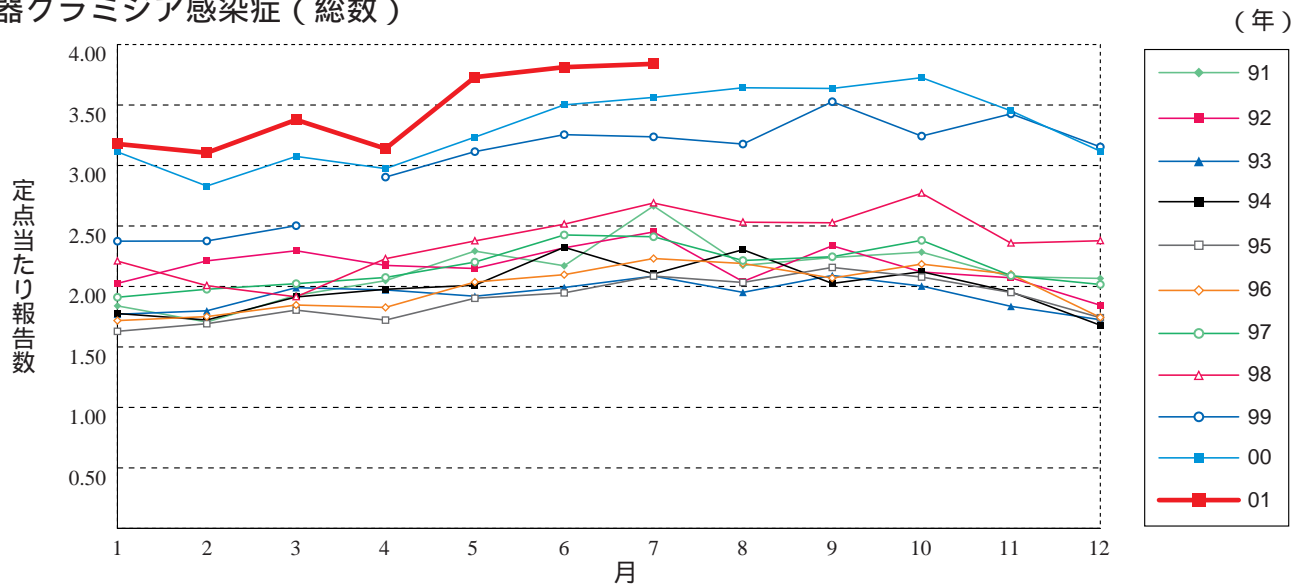




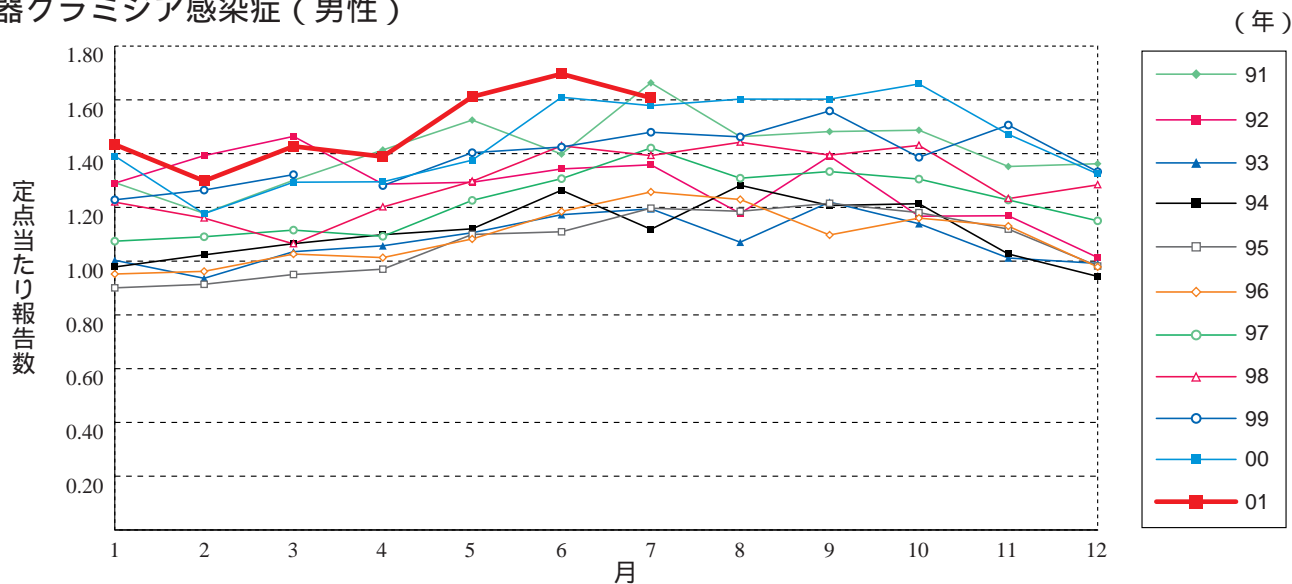
グラフ総覧(7月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

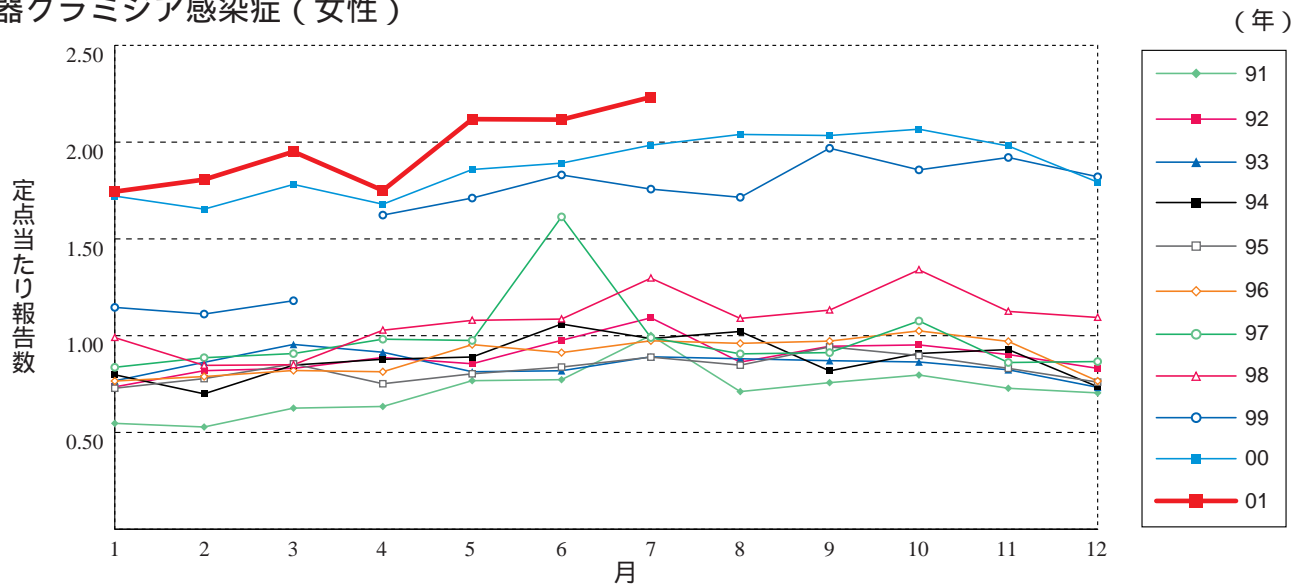
性器クラミジア感染症(総数)



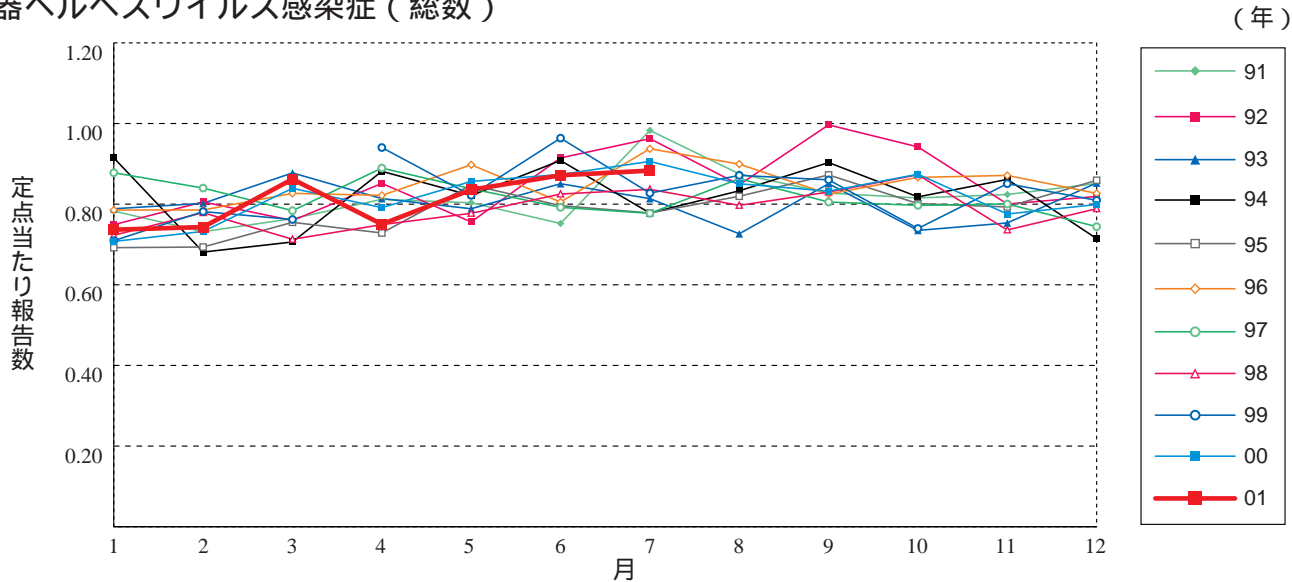
性器クラミジア感染症(男性)



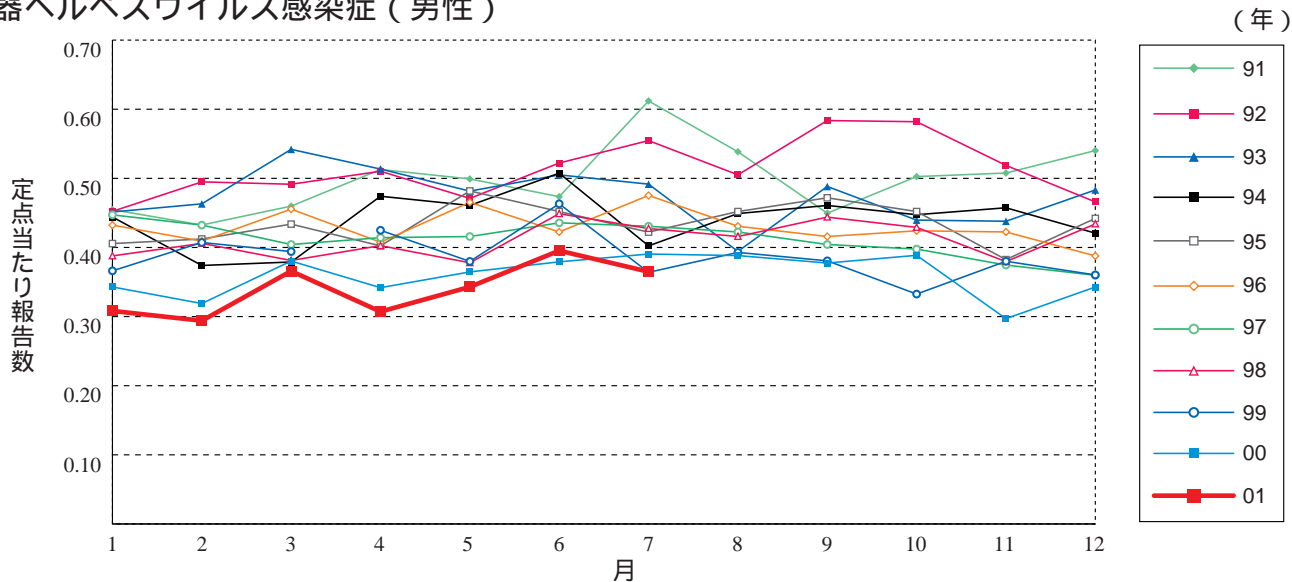
性器クラミジア感染症(女性)



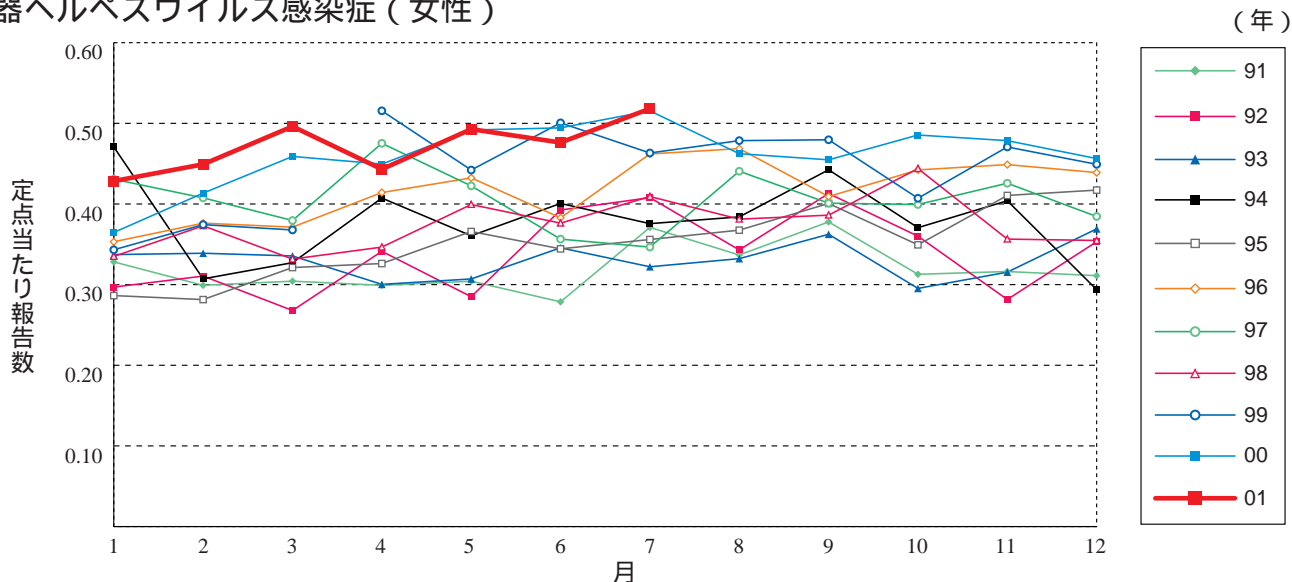
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



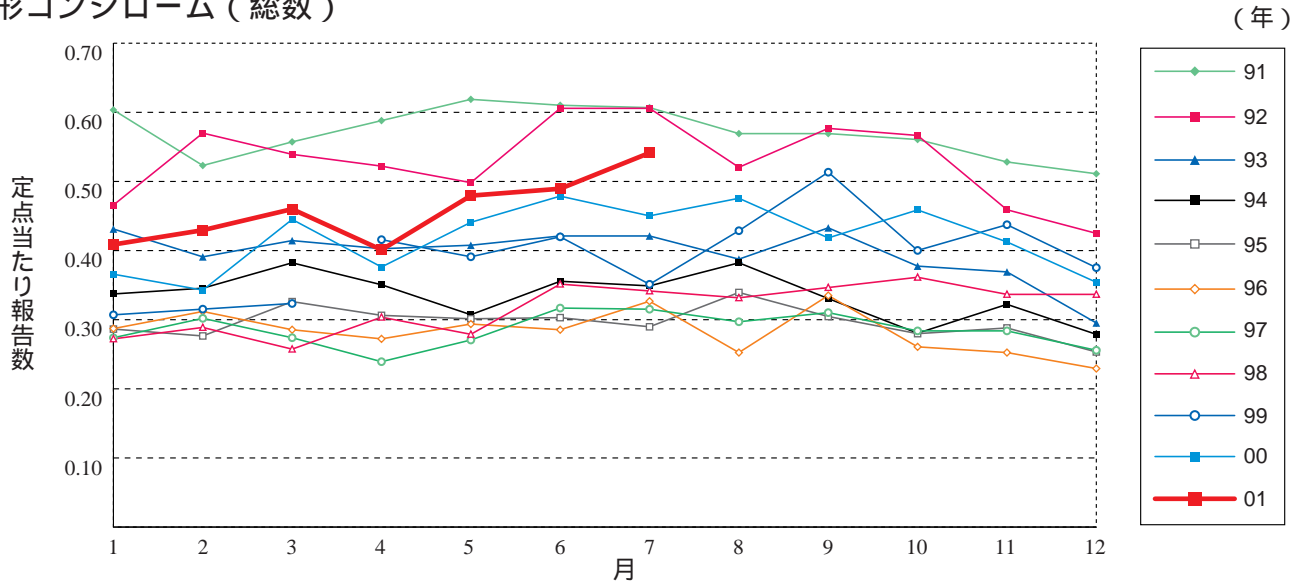
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



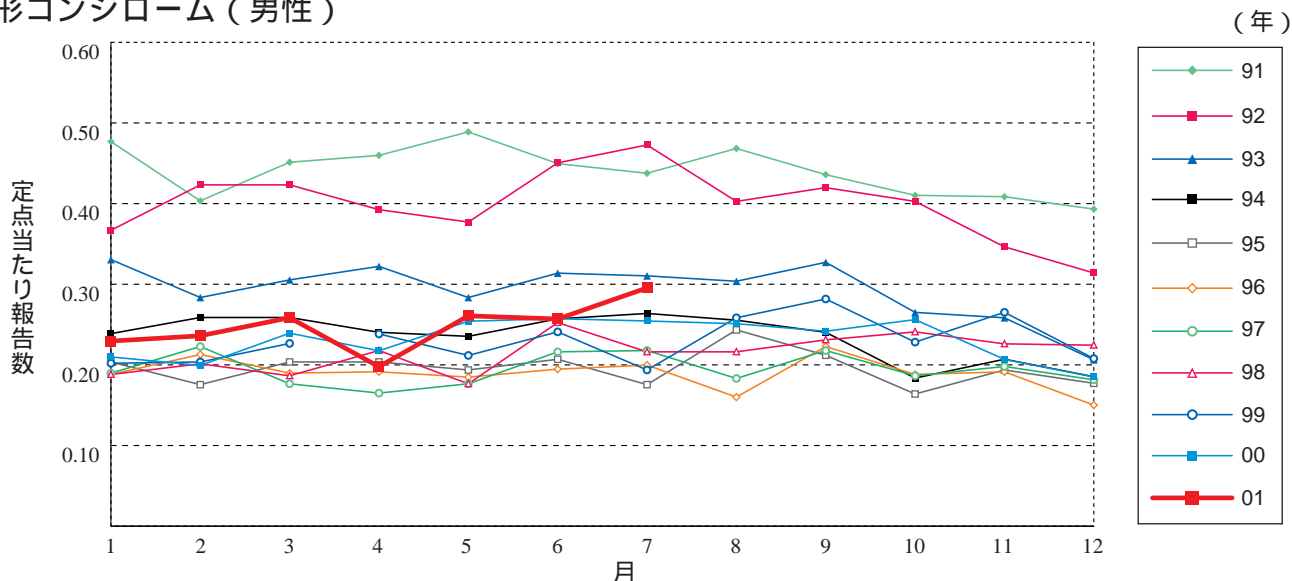
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



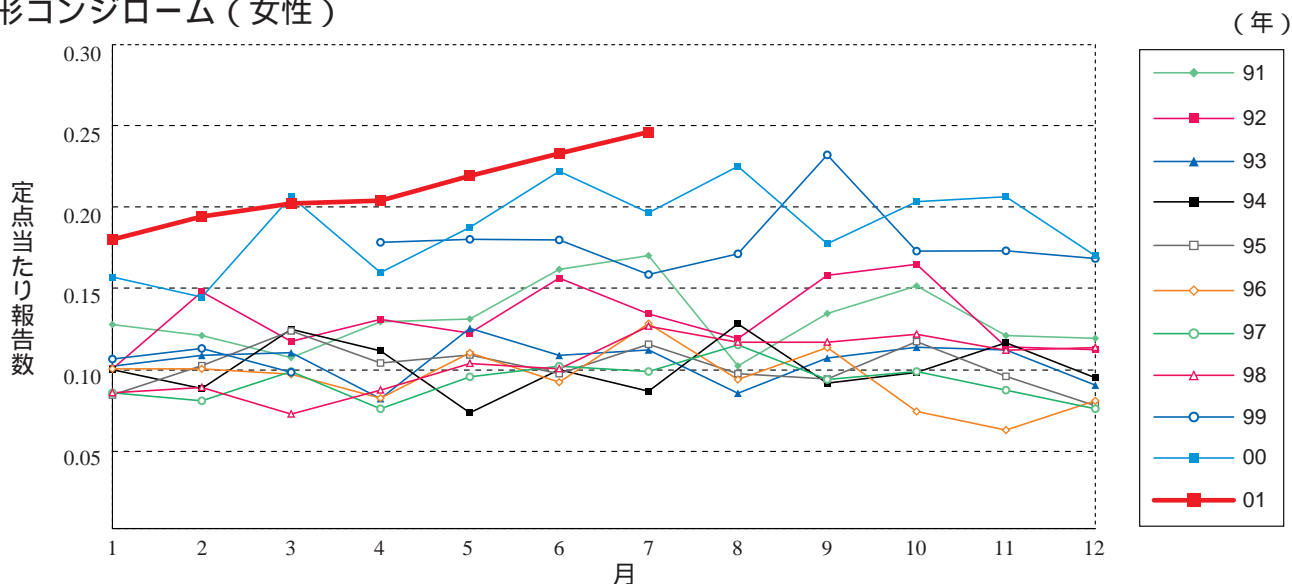
尖形コンジローム (総数)



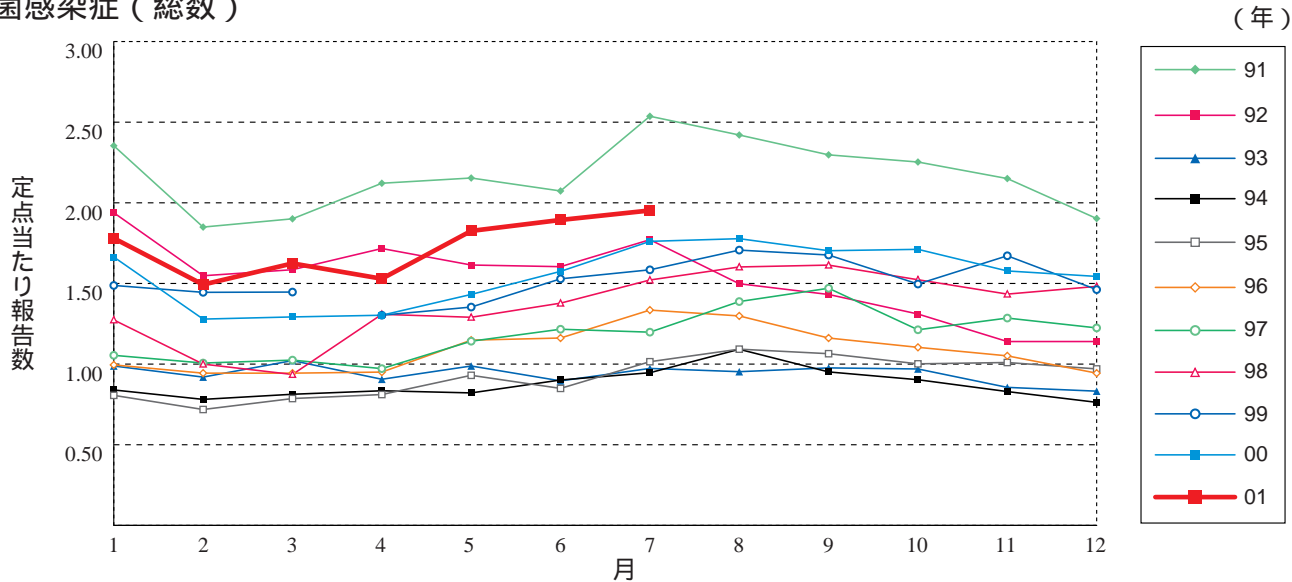
尖形コンジローム (男性)



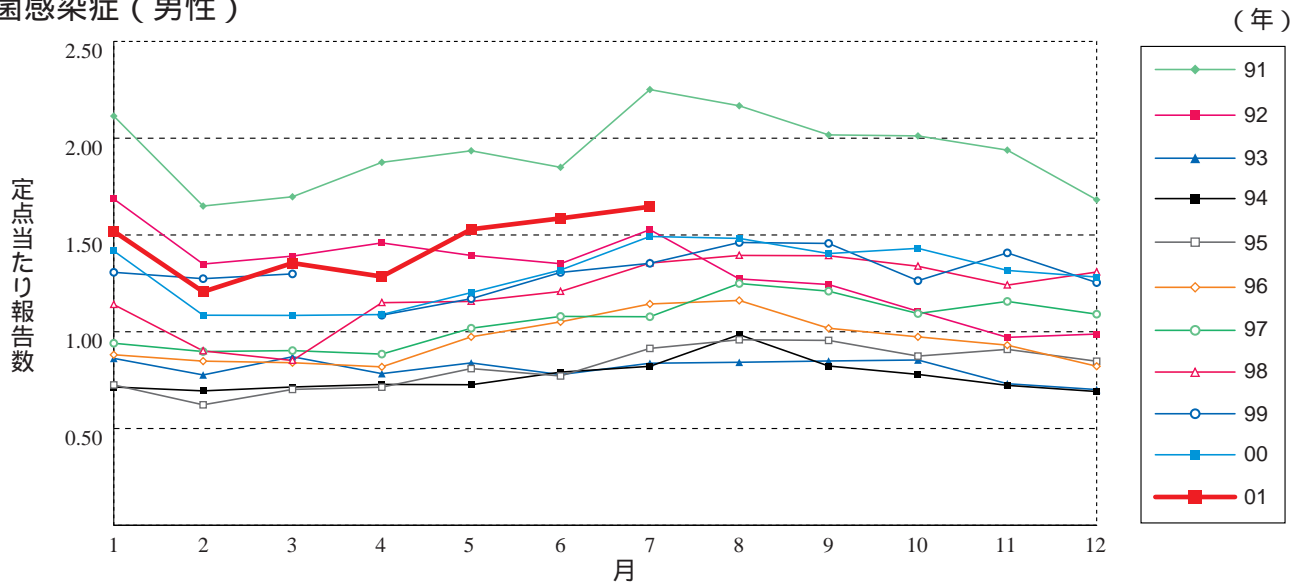
尖形コンジローム (女性)



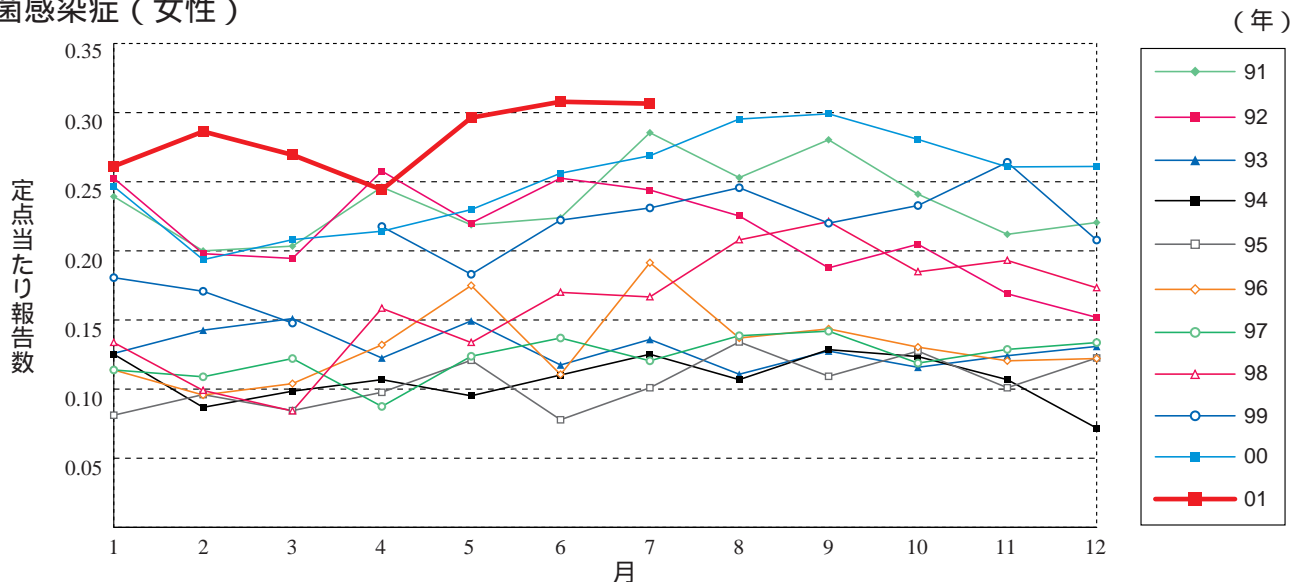
淋菌感染症 (総数)



淋菌感染症 (男性)

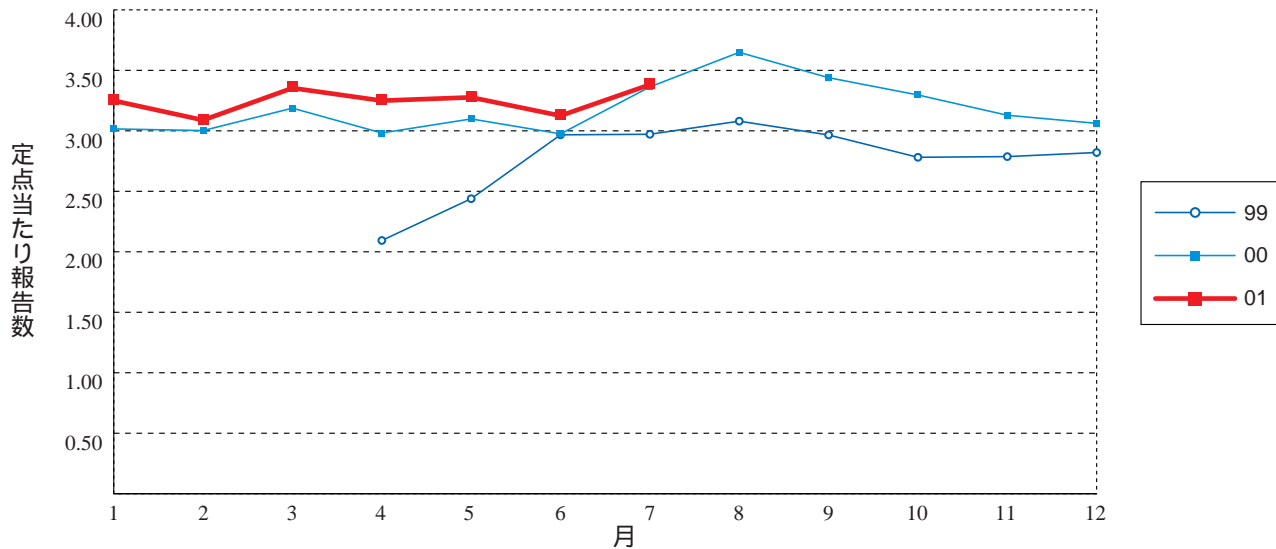


淋菌感染症 (女性)



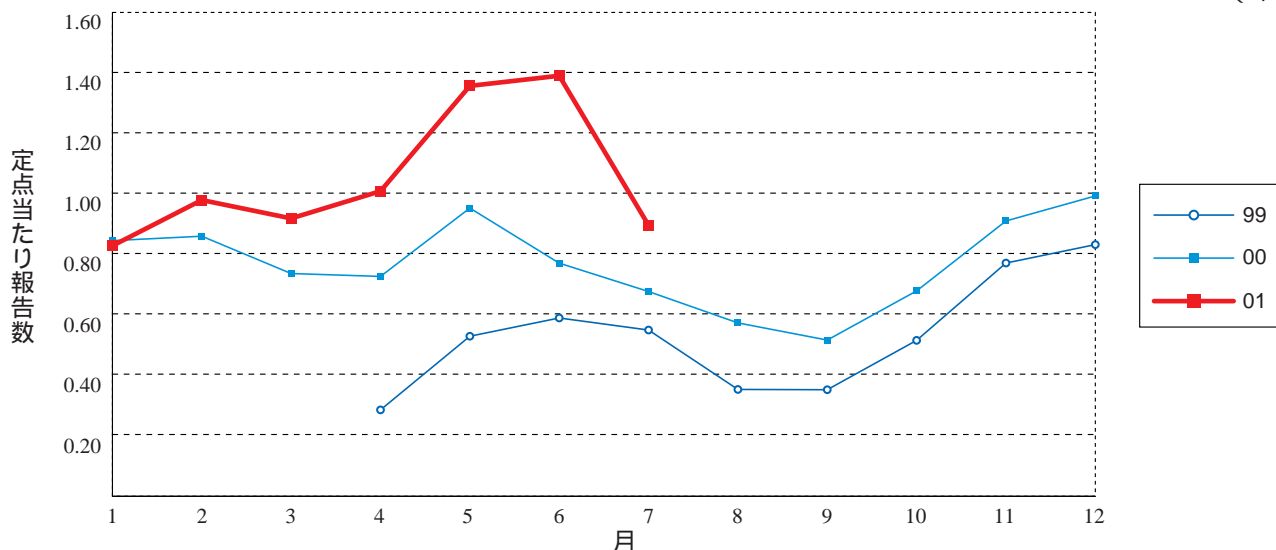
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

(年)



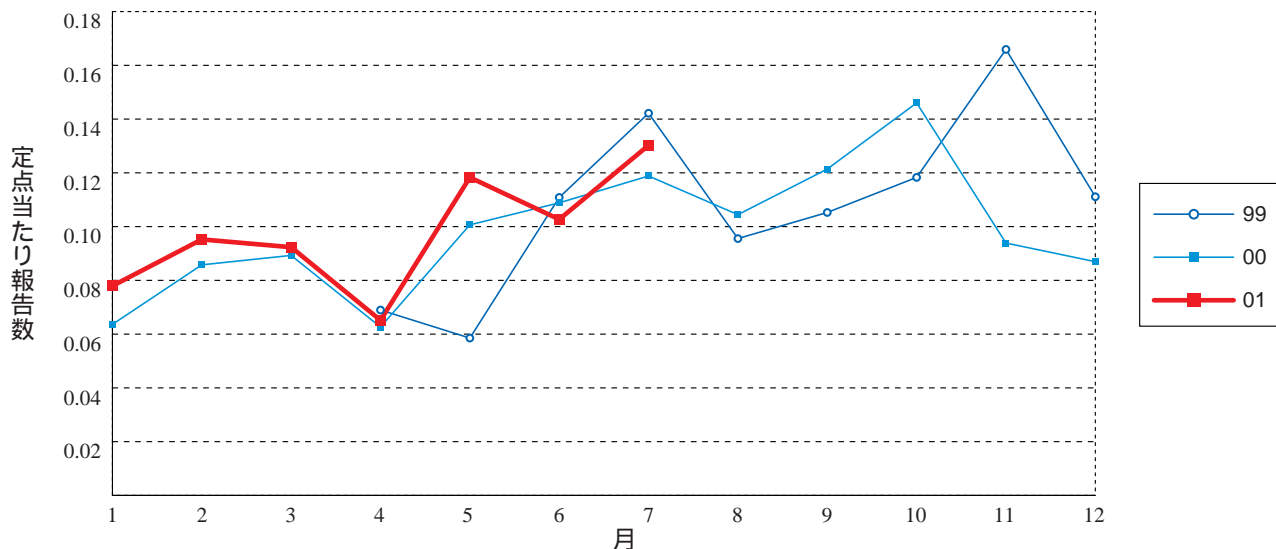
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

(年)



薬剤耐緑膿菌感染症

(年)





7月のデータ

注)表中の報告数は8月8日集計分であり、その後の報告数は次月以降の累計に反映されます。

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成13年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3483	3.84	801	0.88	491	0.54	1771	1.95	1536	3.39	406	0.90	59	0.13
北海道	252	5.86	45	1.05	27	0.63	79	1.84	39	1.70	6	0.26	-	-
青森県	32	2.67	9	0.75	10	0.83	6	0.50	15	2.50	-	-	1	0.17
岩手県	51	3.92	14	1.08	7	0.54	21	1.62	61	3.05	3	0.15	9	0.45
宮城県	82	4.56	16	0.89	14	0.78	42	2.33	61	5.08	48	4.00	4	0.33
秋田県	23	1.64	-	-	7	0.50	6	0.43	9	1.13	12	1.50	-	-
山形県	32	3.20	1	0.10	7	0.70	7	0.70	46	4.60	23	2.30	-	-
福島県	40	2.50	3	0.19	19	1.19	40	2.50	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	103	6.06	7	0.41	10	0.59	40	2.35	21	2.33	-	-	2	0.22
栃木県	85	5.31	8	0.50	5	0.31	61	3.81	25	3.57	1	0.14	-	-
群馬県	148	5.92	16	0.64	6	0.24	43	1.72	46	4.60	8	0.80	-	-
埼玉県	162	3.18	31	0.61	19	0.37	83	1.63	21	2.33	2	0.22	-	-
千葉県	111	2.85	27	0.69	20	0.51	44	1.13	37	4.11	63	7.00	2	0.22
東京都	242	6.37	87	2.29	47	1.24	127	3.34	86	4.53	24	1.26	6	0.32
神奈川県	200	3.33	37	0.62	23	0.38	105	1.75	23	2.09	7	0.64	-	-
新潟県	44	2.32	3	0.16	6	0.32	28	1.47	32	2.46	13	1.00	-	-
富山県	18	2.57	9	1.29	4	0.57	7	1.00	30	6.00	19	3.80	-	-
石川県	15	1.50	9	0.90	5	0.50	10	1.00	19	3.80	2	0.40	-	-
福井県	18	3.60	2	0.40	-	-	9	1.80	37	6.17	9	1.50	3	0.50
山梨県	26	4.33	-	-	3	0.50	2	0.33	21	2.10	16	1.60	2	0.20
長野県	54	3.38	14	0.88	13	0.81	26	1.63	39	3.55	10	0.91	-	-
岐阜県	24	1.60	10	0.67	4	0.27	10	0.67	22	4.40	1	0.20	-	-
静岡県	81	2.70	11	0.37	11	0.37	27	0.90	40	4.00	7	0.70	-	-
愛知県	204	4.00	38	0.75	19	0.37	153	3.00	46	3.83	-	-	-	-
三重県	17	1.31	9	0.69	3	0.23	12	0.92	51	6.38	3	0.38	2	0.25
滋賀県	17	1.89	2	0.22	1	0.11	7	0.78	50	7.14	-	-	-	-
京都府	140	6.36	19	0.86	6	0.27	6	0.27	2	0.33	-	-	-	-
大阪府	382	6.47	135	2.29	66	1.12	269	4.56	43	4.78	14	1.56	-	-
兵庫県	89	1.93	31	0.67	11	0.24	38	0.83	29	2.07	7	0.50	-	-
奈良県	16	1.78	10	1.11	9	1.00	12	1.33	35	5.83	8	1.33	1	0.17
和歌山県	4	0.50	6	0.75	3	0.38	8	1.00	31	3.10	-	-	3	0.30
鳥取県	18	3.60	-	-	1	0.20	-	-	16	3.20	2	0.40	-	-
島根県	8	1.33	-	-	2	0.33	9	1.50	46	5.75	11	1.38	-	-
岡山県	89	5.24	13	0.76	9	0.53	64	3.76	11	2.20	-	-	1	0.20
広島県	59	2.27	11	0.42	8	0.31	41	1.58	105	5.00	40	1.90	2	0.10
山口県	22	1.83	7	0.58	8	0.67	19	1.58	36	5.14	4	0.57	2	0.29
徳島県	8	1.33	4	0.67	1	0.17	1	0.17	16	2.29	-	-	-	-
香川県	43	4.78	5	0.56	4	0.44	20	2.22	30	6.00	2	0.40	-	-
愛媛県	24	2.18	3	0.27	8	0.73	24	2.18	6	1.00	-	-	-	-
高知県	13	2.17	1	0.17	-	-	9	1.50	64	8.00	10	1.25	6	0.75
福岡県	202	5.94	53	1.56	27	0.79	133	3.91	16	0.94	1	0.06	-	-
佐賀県	37	5.29	6	0.86	4	0.57	20	2.86	28	4.67	2	0.33	2	0.33
長崎県	24	3.00	21	2.63	8	1.00	3	0.38	1	0.10	-	-	-	-
熊本県	88	6.29	21	1.50	4	0.29	29	2.07	51	3.40	5	0.33	1	0.07
大分県	3	0.30	16	1.60	3	0.30	9	0.90	35	3.50	4	0.40	3	0.30
宮崎県	53	4.82	11	1.00	-	-	17	1.55	18	2.57	-	-	6	0.86
鹿児島県	42	2.63	17	1.06	12	0.75	41	2.56	12	1.00	2	0.17	1	0.08
沖縄県	38	3.17	3	0.25	7	0.58	4	0.33	25	3.57	17	2.43	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成13年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1458	1.61	331	0.36	268	0.30	1493	1.65	963	2.13	234	0.52	38	0.08
北海道	39	0.91	9	0.21	12	0.28	54	1.26	28	1.22	4	0.17	-	-
青森県	11	0.92	2	0.17	2	0.17	5	0.42	12	2.00	-	-	1	0.17
岩手県	21	1.62	5	0.38	3	0.23	18	1.38	42	2.10	3	0.15	3	0.15
宮城県	38	2.11	4	0.22	5	0.28	38	2.11	43	3.58	29	2.42	4	0.33
秋田県	4	0.29	-	-	1	0.07	3	0.21	6	0.75	7	0.88	-	-
山形県	15	1.50	1	0.10	2	0.20	6	0.60	32	3.20	15	1.50	-	-
福島県	24	1.50	1	0.06	10	0.63	38	2.38	3	0.43	-	-	-	-
茨城県	38	2.24	3	0.18	7	0.41	35	2.06	11	1.22	-	-	1	0.11
栃木県	49	3.06	4	0.25	5	0.31	60	3.75	16	2.29	-	-	-	-
群馬県	79	3.16	5	0.20	2	0.08	36	1.44	26	2.60	5	0.50	-	-
埼玉県	52	1.02	8	0.16	10	0.20	74	1.45	12	1.33	1	0.11	-	-
千葉県	48	1.23	12	0.31	14	0.36	36	0.92	19	2.11	41	4.56	2	0.22
東京都	131	3.45	34	0.89	34	0.89	101	2.66	56	2.95	15	0.79	3	0.16
神奈川県	115	1.92	12	0.20	11	0.18	99	1.65	14	1.27	4	0.36	-	-
新潟県	35	1.84	3	0.16	4	0.21	24	1.26	23	1.77	4	0.31	-	-
富山県	8	1.14	6	0.86	1	0.14	7	1.00	22	4.40	9	1.80	-	-
石川県	8	0.80	4	0.40	2	0.20	9	0.90	8	1.60	1	0.20	-	-
福井県	6	1.20	2	0.40	-	-	9	1.80	24	4.00	4	0.67	1	0.17
山梨県	5	0.83	-	-	2	0.33	2	0.33	14	1.40	12	1.20	2	0.20
長野県	12	0.75	8	0.50	7	0.44	21	1.31	28	2.55	7	0.64	-	-
岐阜県	15	1.00	7	0.47	3	0.20	10	0.67	13	2.60	1	0.20	-	-
静岡県	28	0.93	5	0.17	7	0.23	22	0.73	20	2.00	5	0.50	-	-
愛知県	128	2.51	30	0.59	17	0.33	142	2.78	35	2.92	-	-	-	-
三重県	9	0.69	6	0.46	3	0.23	12	0.92	39	4.88	2	0.25	2	0.25
滋賀県	7	0.78	-	-	-	-	6	0.67	35	5.00	-	-	-	-
京都府	12	0.55	4	0.18	5	0.23	4	0.18	2	0.33	-	-	-	-
大阪府	145	2.46	69	1.17	43	0.73	187	3.17	24	2.67	3	0.33	-	-
兵庫県	41	0.89	12	0.26	3	0.07	38	0.83	18	1.29	4	0.29	-	-
奈良県	12	1.33	8	0.89	7	0.78	11	1.22	24	4.00	6	1.00	1	0.17
和歌山県	3	0.38	4	0.50	2	0.25	8	1.00	17	1.70	-	-	2	0.20
鳥取県	5	1.00	-	-	1	0.20	-	-	11	2.20	1	0.20	-	-
島根県	6	1.00	-	-	-	-	7	1.17	30	3.75	9	1.13	-	-
岡山県	34	2.00	2	0.12	4	0.24	51	3.00	7	1.40	-	-	1	0.20
広島県	27	1.04	3	0.12	2	0.08	35	1.35	61	2.90	21	1.00	-	-
山口県	6	0.50	2	0.17	5	0.42	17	1.42	18	2.57	1	0.14	2	0.29
徳島県	4	0.67	3	0.50	-	-	1	0.17	6	0.86	-	-	-	-
香川県	19	2.11	4	0.44	2	0.22	19	2.11	17	3.40	2	0.40	-	-
愛媛県	5	0.45	2	0.18	4	0.36	24	2.18	2	0.33	-	-	-	-
高知県	5	0.83	-	-	-	-	5	0.83	39	4.88	4	0.50	4	0.50
福岡県	92	2.71	20	0.59	11	0.32	113	3.32	9	0.53	1	0.06	-	-
佐賀県	24	3.43	1	0.14	2	0.29	19	2.71	19	3.17	-	-	2	0.33
長崎県	11	1.38	2	0.25	-	-	3	0.38	-	-	-	-	-	-
熊本県	29	2.07	9	0.64	2	0.14	18	1.29	34	2.27	3	0.20	1	0.07
大分県	2	0.20	3	0.30	2	0.20	9	0.90	17	1.70	2	0.20	1	0.10
宮崎県	25	2.27	3	0.27	-	-	15	1.36	8	1.14	-	-	4	0.57
鹿児島県	19	1.19	6	0.38	7	0.44	40	2.50	8	0.67	1	0.08	1	0.08
沖縄県	7	0.58	3	0.25	2	0.17	2	0.17	11	1.57	7	1.00	-	-

第3121表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成13年7月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖形コンジローム		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2025	2.23	470	0.52	223	0.25	278	0.31	573	1.26	172	0.38	21	0.05
北海道	213	4.95	36	0.84	15	0.35	25	0.58	11	0.48	2	0.09	-	-
青森県	21	1.75	7	0.58	8	0.67	1	0.08	3	0.50	-	-	-	-
岩手県	30	2.31	9	0.69	4	0.31	3	0.23	19	0.95	-	-	6	0.30
宮城県	44	2.44	12	0.67	9	0.50	4	0.22	18	1.50	19	1.58	-	-
秋田県	19	1.36	-	-	6	0.43	3	0.21	3	0.38	5	0.63	-	-
山形県	17	1.70	-	-	5	0.50	1	0.10	14	1.40	8	0.80	-	-
福島県	16	1.00	2	0.13	9	0.56	2	0.13	-	-	-	-	-	-
茨城県	65	3.82	4	0.24	3	0.18	5	0.29	10	1.11	-	-	1	0.11
栃木県	36	2.25	4	0.25	-	-	1	0.06	9	1.29	1	0.14	-	-
群馬県	69	2.76	11	0.44	4	0.16	7	0.28	20	2.00	3	0.30	-	-
埼玉県	110	2.16	23	0.45	9	0.18	9	0.18	9	1.00	1	0.11	-	-
千葉県	63	1.62	15	0.38	6	0.15	8	0.21	18	2.00	22	2.44	-	-
東京都	111	2.92	53	1.39	13	0.34	26	0.68	30	1.58	9	0.47	3	0.16
神奈川県	85	1.42	25	0.42	12	0.20	6	0.10	9	0.82	3	0.27	-	-
新潟県	9	0.47	-	-	2	0.11	4	0.21	9	0.69	9	0.69	-	-
富山県	10	1.43	3	0.43	3	0.43	-	-	8	1.60	10	2.00	-	-
石川県	7	0.70	5	0.50	3	0.30	1	0.10	11	2.20	1	0.20	-	-
福井県	12	2.40	-	-	-	-	-	-	13	2.17	5	0.83	2	0.33
山梨県	21	3.50	-	-	1	0.17	-	-	7	0.70	4	0.40	-	-
長野県	42	2.63	6	0.38	6	0.38	5	0.31	11	1.00	3	0.27	-	-
岐阜県	9	0.60	3	0.20	1	0.07	-	-	9	1.80	-	-	-	-
静岡県	53	1.77	6	0.20	4	0.13	5	0.17	20	2.00	2	0.20	-	-
愛知県	76	1.49	8	0.16	2	0.04	11	0.22	11	0.92	-	-	-	-
三重県	8	0.62	3	0.23	-	-	-	-	12	1.50	1	0.13	-	-
滋賀県	10	1.11	2	0.22	1	0.11	1	0.11	15	2.14	-	-	-	-
京都府	128	5.82	15	0.68	1	0.05	2	0.09	-	-	-	-	-	-
大阪府	237	4.02	66	1.12	23	0.39	82	1.39	19	2.11	11	1.22	-	-
兵庫県	48	1.04	19	0.41	8	0.17	-	-	11	0.79	3	0.21	-	-
奈良県	4	0.44	2	0.22	2	0.22	1	0.11	11	1.83	2	0.33	-	-
和歌山県	1	0.13	2	0.25	1	0.13	-	-	14	1.40	-	-	1	0.10
鳥取県	13	2.60	-	-	-	-	-	-	5	1.00	1	0.20	-	-
島根県	2	0.33	-	-	2	0.33	2	0.33	16	2.00	2	0.25	-	-
岡山県	55	3.24	11	0.65	5	0.29	13	0.76	4	0.80	-	-	-	-
広島県	32	1.23	8	0.31	6	0.23	6	0.23	44	2.10	19	0.90	2	0.10
山口県	16	1.33	5	0.42	3	0.25	2	0.17	18	2.57	3	0.43	-	-
徳島県	4	0.67	1	0.17	1	0.17	-	-	10	1.43	-	-	-	-
香川県	24	2.67	1	0.11	2	0.22	1	0.11	13	2.60	-	-	-	-
愛媛県	19	1.73	1	0.09	4	0.36	-	-	4	0.67	-	-	-	-
高知県	8	1.33	1	0.17	-	-	4	0.67	25	3.13	6	0.75	2	0.25
福岡県	110	3.24	33	0.97	16	0.47	20	0.59	7	0.41	-	-	-	-
佐賀県	13	1.86	5	0.71	2	0.29	1	0.14	9	1.50	2	0.33	-	-
長崎県	13	1.63	19	2.38	8	1.00	-	-	1	0.10	-	-	-	-
熊本県	59	4.21	12	0.86	2	0.14	11	0.79	17	1.13	2	0.13	-	-
大分県	1	0.10	13	1.30	1	0.10	-	-	18	1.80	2	0.20	2	0.20
宮崎県	28	2.55	8	0.73	-	-	2	0.18	10	1.43	-	-	2	0.29
鹿児島県	23	1.44	11	0.69	5	0.31	1	0.06	4	0.33	1	0.08	-	-
沖縄県	31	2.58	-	-	5	0.42	2	0.17	14	2.00	10	1.43	-	-

注)8月22日集計分

第1104表 新登録患者数・都道府県別

平成13年7月

	結核
	報告数
総数	3197
北海道	101
青森県	28
岩手県	19
宮城県	37
秋田県	21
山形県	15
福島県	33
茨城県	68
栃木県	46
群馬県	45
埼玉県	143
千葉県	143
東京都	398
神奈川県	181
新潟県	53
富山県	24
石川県	23
福井県	14
山梨県	16
長野県	26
岐阜県	43
静岡県	80
愛知県	193
三重県	42
滋賀県	35
京都府	71
大阪府	415
兵庫県	176
奈良県	38
和歌山県	45
鳥取県	11
島根県	14
岡山県	49
広島県	37
山口県	36
徳島県	27
香川県	37
愛媛県	39
高知県	9
福岡県	132
佐賀県	12
長崎県	55
熊本県	37
大分県	32
宮崎県	26
鹿児島県	47
沖縄県	25



33週のデータ

注)表中の報告数は8月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年33週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	32	11	398	3	45	-	11
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	1	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	19	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	21	-	4	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	3	78	1	15	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	29	1	1	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	23	-	4	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	1	36	-	6	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	17	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年33週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	200	2798	5	239	-	6	-	-	-	26	-	-	15	588
北海道	-	-	-	-	11	72	-	4	-	5	-	-	-	-	-	-	1	7
青森県	-	-	-	-	1	23	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	3	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	2	31	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	20
秋田県	-	-	-	-	3	45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山形県	-	-	-	-	6	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
福島県	-	-	-	-	2	40	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	2	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11
栃木県	-	-	-	-	-	19	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
群馬県	-	-	-	-	2	48	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
埼玉県	-	-	-	-	8	127	-	8	-	-	-	-	-	1	-	-	1	13
千葉県	-	-	-	-	13	298	-	10	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
東京都	-	-	-	-	17	208	-	71	-	-	-	-	-	7	-	-	2	85
神奈川県	-	-	-	-	10	202	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	1	39
新潟県	-	-	-	-	1	20	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
富山県	-	-	-	-	-	59	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	-	44	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
福井県	-	-	-	-	3	17	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山梨県	-	-	-	-	1	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
長野県	-	-	-	-	2	27	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
岐阜県	-	-	-	-	1	9	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42
静岡県	-	-	-	-	2	45	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	1	6
愛知県	-	-	-	-	9	122	-	10	-	-	-	-	-	5	-	-	-	15
三重県	-	-	-	-	4	63	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	2	33	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	4	65	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
大阪府	-	-	-	-	20	243	1	36	-	-	-	-	-	3	-	-	3	63
兵庫県	-	-	-	-	11	156	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	1	53
奈良県	-	-	-	-	2	44	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
和歌山県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
鳥取県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	3	73	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	53	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
広島県	-	-	-	-	2	58	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	2	16
山口県	-	-	-	-	4	30	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	2	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	3	11	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
愛媛県	-	-	-	-	-	41	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	4	6	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6
福岡県	-	-	-	-	10	91	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
佐賀県	-	-	-	-	14	55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	7	49	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
熊本県	-	-	-	-	-	23	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
宮崎県	-	-	-	-	-	20	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	4	30	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
沖縄県	-	-	-	-	1	12	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年33週

	Q熱		狂犬病		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジオイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	13	-	-	-	4	-	70	-	31	10	538	-	1	-	85	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	15	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	3	-	-	-	-	-	1	-	1	1	22	-	-	-	2	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	37	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	2	-	5	-	4	4	217	-	-	-	39	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	2	-	4	-	1	-	51	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	9	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	8	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	-	22	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-	-	7	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	3	47	-	-	-	12	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	1	13	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-	-	1	-	-

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成13年33週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	6	-	1	-	-	1	198	1	28	-	18	1	1	-	-	1	328
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
青森県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5
千葉県	-	1	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	10
東京都	-	1	-	-	-	-	-	4	-	12	-	-	-	-	-	-	1	62
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	-	-	1	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	74
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	16
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4
福岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	14
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
大分県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	22	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成13年33週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	44	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	59	1	7	-	43
北海道	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
東京都	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	1	3	-	5
神奈川県	-	3	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
新潟県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年33週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	148	0.03	838	0.28	682	0.23	4037	1.35	1803	0.60	2235	0.75	693	0.23	1998	0.67	29	0.01
北海道	6	0.03	36	0.25	64	0.44	104	0.72	161	1.11	176	1.21	13	0.09	90	0.62	1	0.01
青森県	3	0.05	13	0.31	12	0.29	32	0.76	21	0.50	23	0.55	13	0.31	20	0.48	-	-
岩手県	1	0.02	1	0.03	11	0.30	25	0.68	28	0.76	7	0.19	12	0.32	14	0.38	-	-
宮城県	-	-	9	0.15	6	0.10	74	1.25	46	0.78	30	0.51	31	0.53	40	0.68	-	-
秋田県	-	-	4	0.11	9	0.26	37	1.06	19	0.54	111	3.17	19	0.54	16	0.46	1	0.03
山形県	-	-	2	0.07	12	0.40	18	0.60	26	0.87	28	0.93	22	0.73	23	0.77	-	-
福島県	-	-	6	0.13	7	0.15	45	0.94	31	0.65	17	0.35	17	0.35	42	0.88	-	-
茨城県	-	-	15	0.21	23	0.32	60	0.82	40	0.55	27	0.37	22	0.30	43	0.59	1	0.01
栃木県	-	-	9	0.20	11	0.24	61	1.33	21	0.46	9	0.20	9	0.20	35	0.76	1	0.02
群馬県	-	-	29	0.47	22	0.35	50	0.81	28	0.45	18	0.29	5	0.08	43	0.69	1	0.02
埼玉県	-	-	40	0.29	26	0.19	145	1.05	100	0.72	77	0.56	55	0.40	89	0.64	4	0.03
千葉県	-	-	25	0.20	26	0.20	105	0.82	63	0.49	104	0.81	34	0.27	71	0.55	2	0.02
東京都	-	-	11	0.08	15	0.11	92	0.65	20	0.14	22	0.15	5	0.04	33	0.23	-	-
神奈川県	-	-	37	0.19	20	0.10	123	0.62	60	0.30	53	0.27	25	0.13	103	0.52	2	0.01
新潟県	-	-	32	0.53	23	0.38	78	1.30	50	0.83	70	1.17	5	0.08	36	0.60	-	-
富山県	-	-	1	0.03	6	0.21	30	1.03	10	0.34	16	0.55	3	0.10	23	0.79	-	-
石川県	-	-	3	0.10	4	0.14	107	3.69	14	0.48	25	0.86	9	0.31	25	0.86	-	-
福井県	-	-	1	0.05	12	0.55	74	3.36	37	1.68	85	3.86	9	0.41	18	0.82	-	-
山梨県	2	0.05	3	0.12	1	0.04	19	0.76	10	0.40	17	0.68	5	0.20	7	0.28	-	-
長野県	-	-	21	0.39	22	0.41	81	1.50	34	0.63	103	1.91	14	0.26	31	0.57	-	-
岐阜県	5	0.07	27	0.57	34	0.72	60	1.28	41	0.87	131	2.79	16	0.34	27	0.57	-	-
静岡県	3	0.02	64	0.74	18	0.21	138	1.60	37	0.43	91	1.06	21	0.24	72	0.84	1	0.01
愛知県	-	-	90	0.49	48	0.26	189	1.04	83	0.46	142	0.78	57	0.31	100	0.55	4	0.02
三重県	-	-	29	0.64	12	0.27	163	3.62	41	0.91	82	1.82	24	0.53	54	1.20	-	-
滋賀県	-	-	16	0.50	4	0.13	45	1.41	8	0.25	15	0.47	7	0.22	13	0.41	-	-
京都府	-	-	7	0.09	14	0.18	115	1.51	48	0.63	21	0.28	12	0.16	42	0.55	-	-
大阪府	1	0.00	17	0.09	18	0.09	204	1.05	119	0.61	25	0.13	16	0.08	103	0.53	1	0.01
兵庫県	1	0.01	21	0.17	20	0.16	205	1.65	86	0.69	79	0.64	25	0.20	96	0.77	2	0.02
奈良県	1	0.02	5	0.14	10	0.29	42	1.20	23	0.66	4	0.11	16	0.46	13	0.37	-	-
和歌山県	-	-	24	0.77	5	0.16	32	1.03	19	0.61	14	0.45	3	0.10	27	0.87	1	0.03
鳥取県	1	0.03	4	0.21	6	0.32	41	2.16	9	0.47	21	1.11	1	0.05	12	0.63	-	-
島根県	-	-	10	0.43	4	0.17	30	1.30	18	0.78	5	0.22	1	0.04	13	0.57	-	-
岡山県	-	-	2	0.04	7	0.13	51	0.94	24	0.44	29	0.54	6	0.11	26	0.48	-	-
広島県	-	-	57	0.76	19	0.25	120	1.60	39	0.52	58	0.77	24	0.32	64	0.85	-	-
山口県	-	-	8	0.16	9	0.18	68	1.39	21	0.43	48	0.98	14	0.29	37	0.76	-	-
徳島県	-	-	4	0.17	2	0.09	49	2.13	24	1.04	12	0.52	1	0.04	21	0.91	1	0.04
香川県	-	-	3	0.09	3	0.09	58	1.81	27	0.84	21	0.66	16	0.50	34	1.06	-	-
愛媛県	-	-	23	0.59	12	0.31	97	2.49	16	0.41	42	1.08	12	0.31	46	1.18	-	-
高知県	-	-	15	0.48	6	0.19	34	1.10	12	0.39	13	0.42	6	0.19	23	0.74	-	-
福岡県	111	0.61	39	0.37	32	0.30	274	2.61	97	0.92	66	0.63	28	0.27	113	1.08	2	0.02
佐賀県	-	-	17	0.74	11	0.48	12	0.52	12	0.52	20	0.87	1	0.04	27	1.17	-	-
長崎県	-	-	4	0.08	4	0.08	74	1.54	37	0.77	79	1.65	7	0.15	25	0.52	1	0.02
熊本県	-	-	5	0.10	14	0.29	93	1.90	24	0.49	46	0.94	11	0.22	56	1.14	-	-
大分県	-	-	9	0.25	7	0.19	131	3.64	29	0.81	30	0.83	6	0.17	37	1.03	3	0.08
宮崎県	-	-	19	0.51	17	0.46	166	4.49	25	0.68	36	0.97	18	0.49	49	1.32	-	-
鹿児島県	8	0.08	19	0.32	12	0.20	175	2.92	44	0.73	81	1.35	12	0.20	48	0.80	-	-
沖縄県	5	0.09	2	0.06	2	0.06	11	0.32	21	0.62	6	0.18	5	0.15	18	0.53	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成13年33週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	24	0.01	3820	1.28	378	0.13	4405	1.47	29	0.05	961	1.53	1	0.00	11	0.02	33	0.07
北海道	1	0.01	188	1.30	61	0.42	172	1.19	1	0.03	88	3.03	-	-	1	0.04	-	-
青森県	-	-	172	4.10	1	0.02	45	1.07	-	-	17	1.55	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	54	1.46	1	0.03	35	0.95	-	-	9	0.75	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	124	2.10	2	0.03	32	0.54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	146	4.17	-	-	30	0.86	-	-	2	0.29	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	70	2.33	-	-	35	1.17	-	-	5	0.63	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	80	1.67	19	0.40	55	1.15	3	0.25	23	1.92	-	-	-	-	-	-
茨城県	2	0.03	76	1.04	9	0.12	137	1.88	-	-	55	3.44	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	34	0.74	4	0.09	51	1.11	-	-	37	3.08	-	-	-	-	2	0.29
群馬県	-	-	47	0.76	-	-	34	0.55	-	-	16	1.14	-	-	1	0.10	-	-
埼玉県	2	0.01	132	0.96	13	0.09	195	1.41	-	-	35	1.09	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	1	0.01	113	0.88	7	0.05	159	1.24	1	0.03	62	1.88	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	64	0.45	7	0.05	63	0.44	1	0.07	24	1.71	-	-	-	-	3	0.12
神奈川県	2	0.01	121	0.61	15	0.08	145	0.74	1	0.03	26	0.65	-	-	1	0.09	-	-
新潟県	-	-	106	1.77	-	-	123	2.05	-	-	15	1.67	-	-	-	-	3	0.23
富山県	1	0.03	183	6.31	-	-	48	1.66	-	-	5	0.71	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	61	2.10	-	-	143	4.93	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	1	0.20
福井県	-	-	38	1.73	1	0.05	86	3.91	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	31	1.24	-	-	32	1.28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	174	3.22	-	-	140	2.59	2	0.20	28	2.80	-	-	1	0.09	5	0.45
岐阜県	-	-	66	1.40	21	0.45	123	2.62	-	-	8	0.73	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.02	127	1.48	25	0.29	143	1.66	-	-	15	0.75	-	-	1	0.13	1	0.13
愛知県	1	0.01	108	0.59	33	0.18	315	1.73	2	0.06	76	2.17	-	-	-	-	-	-
三重県	2	0.04	61	1.36	3	0.07	75	1.67	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	63	1.97	5	0.16	38	1.19	-	-	13	1.86	-	-	-	-	1	0.14
京都府	-	-	66	0.87	-	-	91	1.20	1	0.06	11	0.61	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	128	0.66	10	0.05	289	1.49	5	0.10	29	0.56	-	-	-	-	2	0.17
兵庫県	1	0.01	138	1.11	5	0.04	113	0.91	-	-	32	0.94	-	-	-	-	2	0.15
奈良県	1	0.03	35	1.00	1	0.03	42	1.20	-	-	3	0.33	-	-	-	-	6	1.00
和歌山県	-	-	53	1.71	1	0.03	99	3.19	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	53	2.79	-	-	6	0.32	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	40	1.74	3	0.13	20	0.87	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	68	1.26	4	0.07	47	0.87	-	-	20	1.67	-	-	-	-	-	-
広島県	2	0.03	72	0.96	7	0.09	79	1.05	-	-	33	1.65	1	0.05	-	-	3	0.14
山口県	-	-	86	1.76	4	0.08	61	1.24	-	-	29	3.22	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	29	1.26	-	-	44	1.91	1	0.25	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	58	1.81	-	-	60	1.88	-	-	10	3.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	1	0.03	87	2.23	-	-	85	2.18	-	-	33	4.71	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	38	1.23	-	-	8	0.26	-	-	9	3.00	-	-	-	-	1	0.13
福岡県	2	0.02	87	0.83	36	0.34	356	3.39	-	-	55	2.29	-	-	2	0.13	1	0.07
佐賀県	-	-	20	0.87	4	0.17	81	3.52	-	-	7	1.75	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	1	0.02	37	0.77	14	0.29	40	0.83	5	0.50	18	1.80	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	78	1.59	5	0.10	96	1.96	5	0.56	27	3.00	-	-	1	0.07	1	0.07
大分県	-	-	63	1.75	9	0.25	62	1.72	-	-	8	1.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	121	3.27	11	0.30	81	2.19	1	0.25	43	10.75	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	23	0.38	4	0.07	89	1.48	-	-	6	1.00	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	1	0.03	33	0.97	102	3.00	-	-	13	1.30	-	-	1	0.14	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成13年33週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	73	0.16	1	0.00	25	0.05
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	2	0.10	-	-	-	-
宮城県	7	0.58	1	0.08	-	-
秋田県	5	0.71	-	-	-	-
山形県	1	0.10	-	-	-	-
福島県	1	0.14	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	0.09
栃木県	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	4	0.31	-	-	-	-
東京都	1	0.04	-	-	5	0.20
神奈川県	-	-	-	-	5	0.45
新潟県	1	0.08	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1	0.17
山梨県	2	0.20	-	-	-	-
長野県	1	0.09	-	-	1	0.09
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	6	0.75	-	-	-	-
愛知県	4	0.31	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	2	0.29	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	8	0.67	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	1	0.17	-	-	-	-
和歌山県	2	0.18	-	-	1	0.09
鳥取県	5	1.00	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.13
岡山県	1	0.20	-	-	-	-
広島県	4	0.19	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	2	0.40	-	-	-	-
愛媛県	4	0.67	-	-	-	-
高知県	1	0.13	-	-	-	-
福岡県	1	0.07	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	0.07	-	-	-	-
熊本県	2	0.13	-	-	-	-
大分県	3	0.30	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	9	1.29

感染症週報 第3巻、第33号 平成13年8月31日発行
発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
TEL：03-5285-1111
FAX：03-5285-1129

URL：<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
<国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhlw.go.jp/>
<厚生労働省>
<http://www.forth.go.jp/>
<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。